

# 平成27年度 事業報告書

## I 事業報告の概要

- 基本理念である「だれもが孤立せずにお互いに支え合うやさしい街づくりの実現」に向けて、20周年という節目の年を迎えた「福祉のまち推進事業」の充実強化に取り組むと共に、コミュニティソーシャルワーク機能の強化に本格的に着手し、専門職としての職員の育成、地域の調整機能の強化及び関係機関・団体との連携体制の構築などに取り組みました。
- 権利擁護関連事業では、日常生活自立支援事業や成年後見事業、高齢者・障がい者生活あんしん支援センターにおける各種相談事業の推進に引き続き取り組みました。平成26年度から養成を進めてきた市民後見人による初めてのケース受任がありました。
- 施設福祉サービス事業では、養護老人ホーム1施設、市内に設置された老人福祉センター8施設、デイサービスセンター7施設（うち老人福祉センター併設6施設）、老人休養ホーム1施設を札幌市の指定管理者として管理運営を行っております。老人福祉センターにおいては、各区社協と連携して地域福祉活動の拠点としての機能強化に取り組みました。  
また、改修工事のため6月から休館となっていた保養センター駒岡の次期指定管理者申請に向けた準備を行い、平成28年度からの指定管理者として本会が選定されました。
- 在宅福祉サービス部門では、介護保険法や医療保険法、障害者総合支援法によるサービスの他に、自主事業としての「地域支え合い有償ボランティア事業」や「さわやかヘルプサービス」、また、ボランティアによる支援や地域の見守り活動の利用など社協らしいケアマネジメントを実施しました。さらに、夜間対応型訪問介護事業の「ナイトケアセンター」や定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業の「あんしん24」の実施を通して、利用者からのニーズに柔軟に対応し、住み慣れた自宅で安心して生活できるサービスの提供に努めました。
- 安定的な事業運営及び経営基盤強化を目的として第1期中期経営計画を策定し、計画的な財務執行に努めました。併せて、ファンドレイジング・プロジェクトを設置し、自主財源確保の取組みについて検討・実施を行いました。  
また、3団体統合以降課題となっていた、総務部門の統合について検討を進め、新年度からの実施に向けて準備を整えました。

## II 重点事業項目

### A さっぽろ市民福祉活動計画の推進

#### 1 市民がお互いに支え合う活動の推進

- (1) 福祉のまち推進事業の充実
- (2) 福祉除雪事業の充実
- (3) ボランティア活動の振興・普及の強化
- (4) 市民参加型在宅福祉サービス活動の推進

#### 2 福祉的な支援を必要とする方々を支える活動の推進

- (1) 高齢者・障がい者生活あんしん支援センターの運営
- (2) 日常生活自立支援事業の推進
- (3) 法人後見事業の推進
- (4) 成年後見事業の推進
- (5) 権利擁護を推進する各種相談事業の推進
- (6) 福祉サービスの質の向上
- (7) 各種資金貸付事業の推進

#### 3 地域の社会資源との連携・協働によるネットワークの推進

- (1) 市民への福祉情報の提供と広報・啓発活動の充実強化
- (2) 障がい者関係団体ネットワーク事業の実施
- (3) 企業・市民が参加しやすい福祉貢献の環境づくり
- (4) 第7期ボランティア大学（札幌ときめき大学）の開設
- (5) 障がい者講師等派遣事業
- (6) 札幌市介護サポートポイント事業

### B 在宅福祉サービス事業の推進

#### 1 自主事業による在宅福祉サービスの提供

- (1) 地域支え合い有償ボランティア事業
- (2) さわやかヘルプサービス

#### 2 介護保険法による在宅福祉サービスの提供

- (1) 訪問介護及び介護予防訪問介護事業
- (2) 地域密着型サービス事業
- (3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業
- (4) 特定入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業
- (5) 通所介護事業所及び介護予防通所介護事業所の運営事業
- (6) 介護保険法による訪問看護及び介護予防訪問看護、医療保険法等による訪問看護事業
- (7) 障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業

#### 3 札幌市からの委託による各種保健福祉事業の提供

- (1) 札幌市高齢者生活支援型ホームヘルプサービス事業
- (2) 札幌市地域包括支援センター運営事業
- (3) 札幌市介護予防センター運営事業
- (4) 札幌市高齢者運動機能向上事業
- (5) 札幌市高齢者口腔機能向上・栄養改善事業
- (6) 札幌市訪問型介護予防事業

- (7) 札幌市要介護認定調査事務事業
- (8) 札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業
- (9) さっぽろ子育てサポートセンター事業

4 在宅支援に関する研修事業の推進

**C 施設を中心とした高齢者福祉サービス事業等の推進**

- 1 養護老人ホーム札幌市長生園管理運営事業
- 2 老人福祉センター管理運営事業
- 3 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業

**D 組織体制の強化**

- 1 経営強化の取組み
- 2 職員育成の強化

※以下網掛け内数字は前年度実績

**Ⅲ 計画事業項目**

**1 市民がお互いに支え合う活動の推進**

**〔1〕地区社協の活動強化**

**(1) 地区福祉活動座談会の開催**

各区社会福祉協議会において、グループワーク等を中心に地区単位で開催  
 ≪区別 座談会開催地区(回)数≫

区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
地区数	1	1	2	6	2	1	2	7	1	1	24
回数	1	2	2	8	2	1	3	7	3	1	30

**(2) 地域福祉のネットワークづくりへの支援**

**①地域福祉トータルケアモデル事業の実施**

ア モデル指定地区 北区・新川地区(2年目)

イ 支援内容

- ・普及啓発活動(地区全体研修会等の実施)2回

第1回 日時等:7月29日(水)17:00~20:30 新川地区会館  
 参加者:82名(福まち活動者・町内会関係者・民生委員等)  
 内 容:見守り・訪問活動について(講義・実践報告)  
 日頃の活動を振り返って(グループ討議)

第2回 日時等:9月29日(火)17:00~19:00 新川地区会館  
 参加者:77名(福まち活動者・町内会関係者・民生委員等)  
 内 容:町内会と民生委員の連携について(実践報告)  
 町内会と民生委員の連携・一歩前へ(グループ討議)

(地域福祉講座[ボランティア育成兼ねる]の開催)2回

第1回 日時等:10月22日(木)10:00~12:30 西札ふれあい会館  
 参加者:55名(地区社協関係者・老人クラブ・一般住民等)

第2回 日時等:10月31日(土)13:00~15:30 新川地区会館  
 参加者:28名(地区社協関係者・老人クラブ・一般住民等)

内容は2回とも同じ：認知症と障がいへの理解（講義）

ボランティア活動（有償・無償）紹介（講義）

- ・生活支援活動（単町訪問による説明会・情報交換会等の実施）11回  
第3町内会(5/25) 西札幌町内会(6/7) 第5町内会(6/30) 東町内会(8/18)  
第4町内会(8/26) 第6町内会(9/5) 第1町内会(9/11) 第8町内会(10/24)  
ポプラ町内会(10/26) 第2町内会(12/1) みどり町内会(3/26)
- ・介護予防活動（サロン・健康作り活動の支援）3回・2事業  
（サロン訪問(3回)・すこやかフェスタ及びウォーキング大会への協力）
- ・その他（各種行事の開催協力：3事業 [祭り・盆踊り・敬老会]）

## ②地域の福祉活動計画づくりの実施と検証

ア モデル指定地区 北区・新川地区（1年目）

イ 支援内容

- ・取組内容の説明（地区社協理事会・総会及び連町役員会）3回
- ・計画づくりに向けたワークショップ開催（2回）を28年度で実施することを4回の協議を経て決定

## 〔2〕福祉のまち推進事業の充実（区・地区福祉のまち推進センター支援事業）

### （1）単位町内会範囲の組織（福祉推進委員会等）づくりの推進

《福祉推進委員会設置状況推移》

	導入地区数・設置単町	単町単位設置地区	ブロック単位設置地区
H23	72地区 1,176単町	65地区 976単町	7地区／32ブロック 200単町範囲
H24	72地区 1,175単町	66地区 927単町	6地区／25ブロック 198単町範囲
H25	76地区 1,200単町	70地区 1,002単町	6地区／27ブロック 198単町範囲
H26	82地区 1,296単町	76地区 1,101単町	6地区／31ブロック 195単町範囲
H27	集計中（各地区からの実績報告提出が6月以降となるため）		

《福まち活動者の推移》

	合計	運営委員	福祉推進員	住民協力員	その他
H23	12,097人	1,785人	6,249人	3,808人	255人
H24	12,297人	1,803人	6,233人	4,005人	256人
H25	12,796人	1,776人	6,868人	3,718人	434人
H26	13,166人	1,749人	6,979人	3,925人	513人
H27	集計中（各地区からの実績報告提出が6月以降となるため）				

### （2）福まちウィーク事業の実施

#### ①地域福祉市民活動フォーラムの開催

〔開催日〕平成27年9月16日（水）

〔場所〕札幌市民ホール

〔内容〕

- ・基調講演「孤立させない地域の繋がり  
～地域とともに歩むコミュニティソーシャルワーカー～」

(講師) 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

事務局参事 兼 地域福祉課長 勝部 麗子 氏

・シンポジウム「20周年を迎えて～これからの福まち活動を考える～」

(シンポジスト) 手稲鉄北地区福祉のまち推進センター

事務局長 柴田 圭子 氏

札幌市社会福祉協議会 地域福祉部長 馬場 伸哉

(助言者) 豊中市社会福祉協議会 事務局参事 勝部 麗子 氏

(コーディネーター) 北翔大学 生涯スポーツ学部 教授 林 恭裕 氏

[参加者] 1, 131名

## ②福祉のまち推進事業20周年研修交流会の開催

[開催日] 平成27年11月16日(月)

[場所] ニューオータニイン札幌

[内容]

・研修会「講演：助け合い活動について～福まち活動の原点に立ち返る～」

(講師) 北海道クリスチャンセンター館長・東北学院大学名誉教授

雨貝 行麿 氏

・交流会「見守り寸劇披露・参加者テーブルスピーチ・懇親等」

[参加者] 290名

## ③福まち活動パネル展の開催

[内容] 福まちに対する市民理解と活動への参加促進を図ることを目的に、福まち活動の様子を記録した写真パネル等の展示を「福まちウィーク」期間中に開催。

[展示期間] 平成27年9月12日(土)～18日(金)

[展示場所] さっぽろ地下街オーロラタウン内「オーロラスクエア」

## ④福まち活動写真及び広報紙コンクールの開催

[内容] 福まち活動の様子を記録した「活動写真」と地区での取り組みを紹介した「広報紙」のコンクール及び作品の展示を通じて、福まち実践者の取り組みを賞賛し、多くの市民に地区福まち活動に対する理解と参加促進を図ることを目的に開催。

[展示期間] 平成27年9月12日(土)～18日(金)

[展示場所] さっぽろ地下街オーロラタウン内「オーロラスクエア」

[応募数] (写真) 47地区95作品、19単位町内会29作品

(広報紙) 42地区61作品

[受賞団体]

(写真部門/地区福まちの部)

・最優秀賞 真駒内地区福まち

優秀賞：手稲鉄北地区福まち

・審査委員特別賞 2地区

佳作 6地区

(写真部門/単町・自治会の部)

・最優秀賞 菊水元町南町内会(白石区)

優秀賞 新川第2町内会(北区)

・審査委員特別賞 2町内会

佳作 3町内会

(広報紙部門)

・最優秀賞 藤野地区福まち

優秀賞 菊水地区福まち

・審査委員特別賞 2地区

佳作 6地区

・20周年特別賞 5地区

〔表彰式〕平成27年9月16日（水） 札幌市民ホール

⑤小学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター作品展」の開催

〔内容〕 未来を担う子どもたちに、すべての人々が住み慣れた地域で安心して生活できるような、「人にやさしい福祉のまちづくり」のイメージを伝えるポスター展への参加を通じて、福祉に対する意識の啓発を図るとともに、出展作品の展示等により、多くの市民に地域福祉活動の理解と参加促進を図ることを目的に開催。

〔応募数〕 21校・311作品

〔展示期間〕 平成27年9月12日（土）～18日（金）

〔展示場所〕 さっぽろ地下街オーロラタウン内「オーロラスクエア」

〔受賞者〕

札幌市長賞 札幌市立北野小学校4年 眞仁田 冴花 さん

札幌市社会福祉協議会会長賞

札幌市立三角山小学校6年 森田 遥香 さん

札幌市立栄小学校4年 菅野 ころろ さん

審査委員特別賞 受賞者4名 佳作 受賞者 20名

〔表彰式〕 平成27年9月13日（日） 札幌すみれホテル

**（3）見守り・訪問活動強化事業の実施**

①地区福まちにおける支え合い（見守り・訪問等）活動の実績

≪対象者の把握・支援状況≫

〔単位：世帯〕

	合計	一人暮らし高齢者世帯	高齢夫婦のみ世帯	障がい者世帯	子育て世帯	その他
H23	45,905	33,130	9,735	419	2,381	240
H24	56,283	38,413	11,573	460	5,410	247
H25	56,553	38,350	13,229	430	4,404	140
H26	55,447	37,882	13,174	390	3,742	259
H27	集計中（各地区からの実績報告提出が5月末以降となるため）					

≪対象世帯への日常支援状況≫

〔単位：世帯〕

	合計	訪問	除雪支援	外出支援	家事・育児支援	介護支援	その他
H23	47,714	29,601	1,676	442	1,826	284	13,885
H24	59,045	33,369	1,954	414	2,303	280	20,725
H25	62,749	30,093	2,306	536	1,399	75	28,340
H26	66,119	29,656	10,327	699	1,271	34	32,044
H27	集計中（各地区からの実績報告提出が5月末以降となるため）						

## ②担い手の確保・育成（地域守りサポーター養成研修）

		単町	連町	福祉推進委員会	福祉のまち推進センター	地区社会福祉協議会	老人クラブ	民生委員児童委員協議会	ボランティア団体	企業	学校	その他	合計
22年度	人	167	73	23	232	192	43	28	54	28	196	376	1,412人
	団体	7	2	1	6	2	2	1	2	1	1	7	32団体
23年度	人	225	152	8	207	0	112	50	25	0	200	354	1,333人
	団体	10	3	1	5	0	4	2	1	0	1	11	38団体
24年度	人	364	0	62	191	27	284	166	52	29	261	270	1,706人
	団体	16	0	4	5	1	8	5	2	2	2	11	56団体
25年度	人	164	38	38	140	14	183	0	0	53	176	276	1,082人
	団体	6	1	2	2	1	5	0	0	2	1	11	31団体
26年度	人	99	70	0	132	33	35	16	0	21	195	319	920人
	団体	6	1	0	3	1	2	1	0	1	1	7	23団体
27年度	人	116	30	0	0	0	192	0	0	916	404	233	1,891人
	団体	6	1	0	0	0	5	0	0	3	2	3	20団体
合計	人	1,135	363	131	902	266	849	260	131	1,047	1,432	1,828	8,344人
	団体	51	8	8	21	5	26	9	5	9	8	50	200団体

## ③企業等への働きかけ

〔内 容〕 毎月3日を「見守り・訪問の日」として制定し、市民が「見守り・訪問活動」を意識し、日常生活に取り入れてもらえるよう、地区福まちと一体となったPR活動を行うと共に、企業等への働きかけを行う。

〔作成物〕 ポスター1, 200枚

〔協力企業等〕 ・セブンイレブン（300店舗） ・ツルハ（97店舗）

- ・セイコーマート（320店舗） ・コカコーラ（自動販売機：50台）
- ・明治安田生命保険相互会社（40枚）
- ・消防関係施設（消防局本庁舎・各消防署・出張所：61枚）
- ・区社協・区役所・区民センター・地区会館等（120枚）
- ・専門学校（吉田学園・西野学園：8枚）

## （4）新たな福祉人材の発掘への支援

- ・地域見守りサポーター養成研修の実施

〔内 容〕 日常生活の中で「なんとなく気にかける」程度の見守りにより、高齢者等の安否を確認し異変に気づいた際には、行政や地域の民生委員等に連絡する「地域見守りサポーター」を養成することを目的に実施。

また、サポーターの養成を通じて、福まち活動の理解促進と今後の担い手の発掘にもつながるよう事業展開を図っている。

年度	受講者数	実施回数
26	920人	23回(団体)
27	1,891人	20回(団体)

## （5）福まち活動者向け資料の作成

- ①市民 並びに 福まち活動者向けマニュアルの作成

〔印刷物名〕 見守りのすすめ ～活動の記録と情報の共有編～

〔印刷部数〕 15,000部



## ②社協ホームページにおける地区福まち情報の充実

各区社協にてホームページ「福祉のまち推進センターニュース」を随時更新

### (6) 地区福祉のまち推進センター拠点活性化事業

〔内 容〕地区福まち活動拠点に相談窓口や目安箱の設置などを通し、地域住民に福まち活動について知ってもらうことにより、拠点の有効活用を目指した事業である。本年度は7月に設置した「福まち補助事業の見直しにかかるプロジェクト会議」の中にて、拠点の活用方法・あり方について検討・協議を進めている。

### (7) 社協ホームページにおける地区福まち情報の充実

各区社協にてホームページ「福祉のまち推進センターニュース」を随時更新

### (8) 地域見守りネットワーク推進会議の開催

〔内 容〕地域（地区福まち）と各種民間事業者等が連携した重層的な見守りの仕組みづくりに向けて、地域見守りネットワーク推進会議を開催し、体制整備の取り組みを進めている。

- ・第1回 日時等：8月26日（水）10：00～12：00 市総合センター  
参加者：29名（ネットワーク会議委員・区社協等）  
内 容：事業者等による見守り事業の実績報告（1～6月）  
：ネットワーク構築に向けた実践（八軒中央地区におけるモデル的取組・中間報告）  
：各委員及び市・区社協からの情報提供
- ・第2回 日時等：12月9日（水）14：00～16：00 市総合センター  
参加者：31名（ネットワーク会議委員・区社協等）  
内 容：民間事業者の見守り活動紹介（明治安田生命他）  
：ネットワーク構築に向けた実践（八軒中央地区におけるモデル的取組・第2回中間報告）  
：見守り活動記録票の取組から（福まちにおける見守り活動の様子と連携強化に向けた取組紹介）  
：各委員及び市・区社協からの情報提供

〔会議構成員〕福まち、民生委員・児童委員、警察、消防、行政（福まち担当部局等）、集合住宅関連団体、地域包括支援センター、障がい者相談支援事業所、各種配達事業者（コープさっぽろ・エンパイアー・ヤクルト・道新販売所）・新規事業者〔明治安田生命保険相互会社・セブンイレブンジャパン〕、学識経験者

### (9) 地区福祉のまち推進センターモデル活性化支援事業の推進

#### ①モデル活性化支援事業の実施

〔内 容〕各区社協がモデル地区を指定し、福まち事業に関する先駆的な取組等についてノウハウを蓄積しながら他地区への波及を試みる。



《モデル指定地区》

区	指定地区	重点支援内容
中央	宮の森大倉山	「見守り・安否確認」活動を地夕診に支援 ・単町単位の活動支援 ・福祉推進員の組織化
北	新 川	・地域福祉トータルケアモデル事業の実施に向けた支援
東	栄 東	・単町会長の福まち活動の理解促進 ・福まち・町内会・民生委員との連携強化 ・見守り活動の促進
白石	白 石 東	・単町への見守り活動実施の働きかけ ・単町への福祉推進員会設置に向けた支援
	北東白石	・他地区社協視察調整（先進活動の情報収集） ・活動状況の把握（単町福祉部等） ・地域支え合い講座の開催支援
厚別	もみじ台	・福祉推進委員会の未設置単町への積極的介入とサロン等各種活動の実施支援
	青 葉	・高齢者の生活課題やニーズ調査の実施支援 ・サロン活動の立ち上げ支援
豊平	東 月 寒	・見守り支援対象者の拡大 ・福祉事業所への福まち活動の周知と連携強化
清田	清 田	・福祉推進員会における見守り活動の取組支援 ・地域住民への福まち活動の理解促進支援 ・事務局体制の機能強化支援
南	石 山	・事務局機能の強化支援 ・単町活動の実態把握支援（アンケート実施）
西	西 野	・事務局機能の強化支援 ・福まち活動拠点の活性化支援
手稲	星 置	・単町の見守り活動充実に向けた研修会とワークショップの開催支援

②地区福祉のまち推進センター事業連絡会議の開催

（地区福祉のまち推進センターモデル活性化支援事業検討会議を兼ねる）

〔内 容〕 福まち事業に関する市社協及び各区社協の取組状況や、先駆的な活動事例について共有（意見交換・情報交換）する機会を定期的に設け、全市的に福まち事業のレベルアップを図る。

〔日 時 等〕

第1回 4月27日（月） 13：45～17：15 市総合センター

○全社協主催「地域生活支援ワーカーリーダー研修会」参加報告

○情報・意見交換

- ・各区社協における重点・新規福まち事業
- ・地区福まち補助事業の申請・報告書類の作成支援
- ・福まち申請・報告書に係る行政からの指摘事項

○協議事項

- ・福まち補助事業の見直しに向けた検証実施
- ・福まちマニュアル等の作成内容

第2回 6月8日（月） 13：30～17：00 市総合センター

○連絡・報告事項

- ・区・市社協職員のC S Wに関わる具体的な取組
- ・27年度福まち活動の手引き作成方針
- ・27年度福まちフォーラムの開催案内と業務協力の依頼等
- ・福まちコンクール（広報紙・写真展）等の協力依頼
- ・福まち統計表入力にかかわる留意事項等
- ・各種団体役職者名簿の修正に係る依頼
- ・市社協広報誌の地区福まちへの配布状況の確認

○情報・意見交換

- ・地区福まちモデル活性化事業
- ・地区福まちへのかかわり方

第3回 7月10日（金）13：30～17：00 市総合センター

○連絡・報告事項

- ・福まちフォーラムの参加状況
- ・福まちコンクール（広報紙・写真展）等の協力依頼
- ・福まち活動者研修交流会にかかわる協力依頼
- ・市・区社協職員のC S W研修参加

○協議事項（福まち関連事業月刊報告書の記載内容）

○情報・意見交換（地区福まちへのかかわり方・継続）

第4回 9月18日（金）13：30～17：00 市総合センター

○全社協主催「C S W実践者養成研修」参加報告

○連絡・報告事項

- ・福まち活動者研修交流会にかかわる協力依頼
- ・見守り・訪問活動ポスターの配布

○情報・意見交換

- ・各区福まち事業の進捗状況
- ・地区福まちへのかかわり方（継続）

第5回 11月20日（金）13：30～17：00 市総合センター

○道社協主催「C S W実践者養成研修」参加報告

○連絡・報告事項

- ・27年度第2回地域見守りネットワーク推進会議の開催
- ・福まち補助事業見直しに係るプロジェクト会議進捗状況報告

○情報・意見交換

- ・単町に対する見守り活動確認シートの作成
- ・福まち活動の手引き〔見守り・訪問活動記録編〕の作成

第6回 1月22日（金）13：30～17：00 市総合センター

○連絡・協力依頼事項

- ・地区福まち支援に係る事業・予算執行状況（体制）の確認
- ・地区福まちモデル活性化支援事業の廃止

○情報・意見交換

- ・単町圏域活動の支援に係る見守り活動確認シートの作成
- ・C S W業務に係る記録の整備

〔参加者〕市・区社協（福まち事業・ボランティア事業担当職員）

**(10) コミュニティソーシャルワーク機能の強化**

〔内容〕昨年度、地域福祉事業推進に係るプロジェクト会議を9回開催。

5年後に向けた「地区福まちの未来像と区・市社協の役割」について、提案書を作成し、コミュニティソーシャルワーク機能を強化することに関して組織内での合意形成が図られた。

本年度はコミュニティソーシャルワーク機能の強化に、本格的に着手する初年度として、以下の取組を段階的に進めている。

[具体的な取組]

○CSWにかかわる知識・技術の習得

- ・個別支援研修の実施：1回開催（8月6日・7日、市総合センター）
- ・道内外CSW研修への職員派遣：9名派遣
  - （全国CSW実践者養成研修：7・3月・2名派遣）
  - （地域福祉コーディネーター研修会：9月・2名派遣）
  - （道社協CSW実践者養成研修：10月・4名派遣）
  - （全社協・社協活動実践研修：11月・1名派遣）

○各種支援情報の共有化（各種業務担当者会議の開催）

- ・福まち業務担当者会議：6回開催（4月、6月、7月、9月、11月、1月）
- ・サロン業務担当者会議：2回開催（6月、1月）
- ・福祉除雪業務担当者会議：2回開催（7月、9月）

○社協活動の見える化：福まち事業の支援に係る各種記録等の作成整備

- ・地区毎に作成する様式（福まち基本情報シート、町内会・自治会基礎データ、地区社協年表、福まち構成図、課題分析票、支援計画票支援実施票）
- ・地域支援で作成する様式（地域支援援助記録票[会議・打合せ・研修・行事用]、地域支援援助記録票[個別相談用]）
- ・個別支援で作成する様式（個別支援対応票、個別支援援助記録票、個別支援検討会議報告書）

○地区福まちコーディネート機能の強化及び区福まち補助事業の見直し

- ・平成28年度からの「地区福まちコーディネート機能強化事業」の実施と「区社協CSW機能の強化にかかわる区福まち補助事業の見直し」に向けてプロジェクト会議を設置し協議を進めている。
- ・プロジェクト会議：8回開催（7月～2月で毎月1回）
- ・内容（①地域ケア会議への区社協のかかわり方の再整理、②区福まち事業個別事業展開指針の見直し、③地区福まちコーディネート機能強化事業の進め方について検討・整理を行った）

## (11) 地区福まちコーディネート機能の強化

○市・区社協の協働により、平成28年度から地区福まち活動者を対象に「コーディネート機能の強化について理解を深める講座」を開催し、地区福まちセンター活動の更なる拡大・充実を図る。

新年度から本講座の開催準備として「研修カリキュラム及びテキスト」の作成を「プロジェクト会議」を設置し進め、その後講座を開催する予定。

- ・プロジェクト会議：9月までにカリキュラム・テキストの完成  
10月で区社協職員への説明会を開催

- ・区社協：11月に区毎に共通講座を開催
- ・市社協：1月に区の講座受講者を対象にフォローアップ研修を実施

## (12) 報道機関などを活用した積極的な周知活動の展開

テレビ・ラジオ・新聞等を有効活用し、福まち活動の紹介等を随時実施

## (13) 自主財源強化に向けた支援

区社協における賛助会費還元の取組など、支援に向けた情報収集の実施

## (14) 福まちパワーアップ事業の支援

〔内 容〕 行政（区役所・保健師）が中心となりつつ、様々な機関・団体などが協力し、福まちセンターにおける支え合い活動の活性化や、個別支援活動・医療機関との連携強化を図っていくためのモデル事業に対し、地域での総合的な支援活動の展開を図るため、区社協も本事業の推進に協力。

〔モデル地区〕 中央区（宮の森大倉山）、北区（新琴似西）、東区（栄西）、白石区（白石東）、厚別区（厚別西）、豊平区（福住）、清田区（平岡）、南区（藤野）、西区（西町）、手稲区（富丘西宮の沢）

## (15) 地域包括支援センター及び介護予防センターとの連携強化

介護保険法の改正に伴い、札幌市でも地域包括ケアシステムの構築を図るツールとして、地域ケア会議が位置付けられ、平成27年度から地域包括支援センター・介護予防センターが中心となり開催が進められることになった。

地域ケア会議の取組の中には、市・区社協の業務にかかわるものが多岐にわたり位置付けられていることから、本年度7月に設置した、福まち補助事業の見直しにかかるプロジェクト会議の中にて、地域ケア会議への関わり方を再整理し、全市的に統一した対応・事業展開が図られるよう組織として「地域ケア会議における区社協の役割について」を作成した。

## 〔3〕 ふれあい・いきいきサロンの普及と充実

### (1) サロンの登録及び助成

○新規登録は73サロン（3月末現在）

（新規登録内訳 高齢56・子育て6・複合11）

○札幌市内の活動中サロンは666サロン（3月末現在）

（活動中内訳 高齢485・子育て125・障がい2・複合54）

○高齢者や障がい者、子育て親子が集い交友関係を築くための場づくりが引き続き進んでいる。また、サロンで関係性が築かれることにより孤立死や悪質商法の防止・早期発見、また、ゴミ出しや買い物などの軽易な生活支援にかかわる取組も進みつつある。

《ふれあい・いきいきサロン登録・助成》

分類	種類	27年度実績 (3月末現在)	26年度実績
登録総数		666サロン (活動休止中198除く)	630サロン (活動休止中164除く)
種別登録数	高齢者	485サロン	457サロン
	子育て	125サロン	126サロン
	障がい者	2サロン	4サロン
	複合型	54サロン	43サロン
新規登録数		73サロン	74サロン

## (2) サロン活動情報の収集と提供

- サロン情報誌の発行等に合わせ、新規開設サロンの情報、サロンに役立つ活動プログラム等の情報を収集し、本会ホームページ・情報誌などで随時紹介
- サロン業務担当者会議の開催
  - 第1回 6月8日(月) 9:00～12:00 市総合センター
    - 情報・意見交換
      - ・サロン活動へのかかわり方・支援状況
      - ・サロン活動の啓発・運営支援にかかわる取組状況
      - ・サロン活動の広報啓発にかかわる取組状況
  - 第2回 1月22日(金) 9:00～12:00 市総合センター
    - 協力依頼事項
      - ・サロンの登録及び助成金の申請・交付事務
      - ・次年度活動予定サロンの登録者名簿の提出
      - ・ホームページの更新及びサロンだよりの作成
    - 情報・意見交換
      - ・新規サロンの立ち上げにかかわる支援
      - ・継続(助成終了)サロンへの支援
      - ・NPO法人エックスナビへの今後の情報提供

## (3) サロン情報紙(サロンだより)の発行【縁結び事業】

サロン情報誌の発行(奇数月年6回)

## (4) サロン支援としてのボランティアコーディネート【縁結び事業】

サロン運営支援ボランティア・芸能ボランティアの紹介とコーディネート

## (5) サロン開催場所の開拓、世代間交流の促進【縁結び事業】

サロン情報誌などで開催場所の工夫や世代間交流の活動事例等を紹介

## (6) サロン活動の市民啓発事業

サロン情報誌の発行・ホームページでの各種サロン情報の公開[再掲]

## [4] 福祉除雪事業の充実

《実施状況》 ※27年度は12月末の状況

実施状況	27年度実績	26年度実績
申込数 (冬季支援事業分)	5,511 世帯 (15 世帯含む)	5,486 世帯 (11 世帯含む)
該当世帯数 (冬季支援事業分)	5,242 世帯 (15 世帯含む)	5,208 世帯 (10 世帯含む)
非該当世帯数	47 世帯	86 世帯
辞退世帯	222 世帯	192 世帯



地域協力員	年度	人 数	対応世帯数	割 合
地域組織 (近隣協力員)	27	2,028人	3,468世帯	65.6%
	26	1,914人	3,270世帯	61.4%
N P O	27	8団体	96世帯	1.8%
	26	10団体	168世帯	3.2%
福祉施設	27	10団体	37世帯	0.7%
	26	9団体	39世帯	0.7%
学校	27	4校	20世帯	0.4%
	26	6校	73世帯	1.4%
地域企業	27	91社	1,266世帯	24.0%
	26	78社	1,292世帯	24.2%
防災協加盟業者	27	69社	398世帯	7.5%
	26	60社	486世帯	9.1%

※途中で区分が異なる協力員に変更となった場合は（地域組織と企業等）、対応世帯数は重複計上される。

## （１）地域協力員確保に向けた取組の継続・強化

### ①地域組織への更なる働きかけ

区社協が中心となり、広報誌やホームページ・PRチラシの町内回覧等様々な広報媒体を活用しつつ、地域組織の関係会議（町内会・民児協・福まち等）などにも積極的に参加し、住民の身近な地域福祉活動への参加を促進する活動として、地域の関係組織が福祉除雪における地域協力員の確保・調整といった取組に、より積極的にかかわるよう働きかけを行った。

### ②企業・団体・学校等への協力依頼の拡大

〔市社協〕自衛隊 隊友会への協力依頼（継続）

〔各区社協〕区の特長や状況等を踏まえ、区社協ごとに様々な場面・機会を活用して福祉除雪地域協力員の募集を働きかけた（区連町協連絡協議会 区災害防止協力会、区自立支援協議会、区土木センター、中学校等）。

### ③除雪ボランティア説明会の実施

〔内 容〕福祉除雪地域協力員を中心とした除雪ボランティア活動への一層の市民理解と協力を求めるために開催

〔開催日・場所〕平成27年10月14日 市社会福祉総合センター

〔内 容〕福祉除雪を中心に様々な除雪ボランティア活動の説明と活動発表

〔参加者〕6名

### ④情報媒体の活用による地域協力員の発掘

市・区社協が一体となり、ラジオ・新聞・広報さっぽろ・本会広報誌やホームページ・PRチラシの町内回覧など、様々な広報媒体を活用し、幅広い世代が身近な地域福祉活動に参加できる取り組みとして、地域協力員の募集を積極的に実施している

## （２）企業、団体等による除雪ボランティア活動の推進

### ○福祉除雪業務担当者会議の開催

〔日時場所・主な内容〕

第1回 平成27年7月10日（金）市総合センター

・平成26年度福祉除雪事業統計結果の報告

- ・新福祉除雪システム稼働への進捗状況報告
- ・福祉除雪パンフレット及び申込書の作成と回覧協議
- ・町内会への依頼状況集計表の作成にかかわる協力依頼
- ・福祉除雪事務要領及びQ&Aの作成協議
- ・各区の福祉除雪事業の流れ確認

第2回目 平成27年9月18日（金）市総合センター

- ・新福祉除雪システムの内容協議
- ・福祉除雪の対象要件・実施内容等にかかわる情報・意見交換
- ・有料業者一覧の作成にかかわる情報提供依頼
- ・各区の地域協力員確保に向けた取組にかかわる情報・意見交換
- ・各区の問い合わせ件数等の集約にかかわる協力依頼

### （3）事業内容を検証するためのアンケート調査の実施

※27年度分については28年度に実施する。

## 〔5〕ボランティア活動の推進

### （1）ボランティア活動センター運営事業

#### ①ボランティア相談・登録・紹介の実施

ア ボランティア登録数

	27年度実績	26年度実績
ボランティア登録数	632 団体 / 40,464 名 (個人) 1,341 名	675 団体 / 40,728 名 (個人) 1,355 名

イ ボランティア相談件数

	27年度実績	26年度実績
要請相談	141 件	114 件
希望相談	155 件	155 件
派遣件数	80 件	91 件
その他	4,184 件	1,242 件

ウ 各区の需給調整の状況

[単位：件]

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
希望 相談	47	69	38	45	68	43	37	39	37	96	519
	45	46	41	32	62	40	58	38	74	38	474
要請 相談	17	38	26	51	52	26	28	37	45	82	402
	31	23	28	69	46	28	48	35	54	56	418
派遣 件数	7	28	8	39	16	18	21	21	24	42	224
	20	16	9	44	31	19	31	23	25	35	253

※上段27年度 / 下段26年度実績

#### ②ボランティア活動情報の提供、広報活動の実施

- ・ボランティア活動センターのボランティア募集掲示板の活用
- ・札ボラニュースの発行〔発行回数〕年12回

※希望者には、Eメール送付。ホームページにも掲載。

- ・研修予定一覧の発行〔発行部数〕4,000部 (6,500部)



- ・研修月刊チラシの発行〔発行部数〕5,000部（5,000部）  
〔発行回数〕年12回
- ・市社協ホームページでのボランティア募集・団体活動紹介
- ・市社協広報誌「やさしい街」及び区社協広報誌への掲載
- ・区社協ボランティア通信への掲載
- ・札幌市ボランティア連絡協議会・区ボランティア連絡会広報誌への掲載
- ・広報さっぽろへの掲載
- ・北海道新聞善意ボランティアの欄・各種新聞社・ミニコミ紙等への掲載

### ③ボランティア活動室・印刷室・ボランティア研修室・活動機材の貸出

ア ボランティア活動室（印刷機、点字機活用含む）

	27年度実績	26年度実績
開室日数	360日	341日
利用者数	791団体	857団体
	延べ2,996名	延べ3,808名

イ 研修室利用事業

	27年度実績	26年度実績
利用者数	748団体	403団体
	延べ6,896名	延べ6,390名
利用率	34.6%	21.2%

ウ ボランティア活動機材（車椅子、アイマスク等）

	27年度実績	26年度実績
貸出件数	167件／1,385台	74件／1,284台

### ④ボランティア活動保険等の加入取扱いと促進

	27年度実績	26年度実績
ボランティア活動保険	36,144名	35,247名
ボランティア行事用保険	96,479名	81,855名
送迎サービス補償制度	15団体	21団体
福祉事業者総合補償保険	36団体	41団体

### ⑤ボランティア体験事業の実施

〔内容〕 ボランティア活動の体験ができるメニューを集約・提示

区名	年度	体験施設・団体数	体験メニュー数
中央区	27	49か所	114数
	26	47ヶ所	106数
北区	27	78か所	109数
	26	46ヶ所	95数
東区	27	44か所	49数
	26	53ヶ所	120数
白石区	27	52か所	133数
	26	39ヶ所	97数
厚別区	27	60か所	118数
	26	50ヶ所	121数
豊平区	27	67か所	159数
	26	80ヶ所	198数

清田区	27	46 か所	102 数
	26	50 ヶ所	124 数
南区	27	51 か所	118 数
	26	44 ヶ所	99 数
西区	27	46 か所	64 数
	26	25 ヶ所	47 数
手稲区	27	57 か所	132 数
	26	56 ヶ所	130 数
計	27	550 か所	1,098 数
	26	490 ヶ所	1,137 数

⑥市民啓発研修、ボランティア研修、地域福祉研修、登録者向け研修、介護研修、福祉事業従事者研修の実施と受講促進

研修形式	27 年度実績		26 年度実績	
	研修数	受講者数	研修数	受講者数
集合型	157 回	3,864 名	156 回	3,924 名
出張型	12 テーマ 178 回	8,452 名	8 テーマ 179 回	7,609 名
計	335 回	12,316 名	335 回	11,533 名

〔内 訳〕

a) 福祉啓発研修

1 日講座、社会福祉施設見学、認知症サポーター養成講座、成年後見セミナー 等

b) ボランティア研修

はじめの一步、シニア、傾聴、カウンセリング、読み聞かせ、朗読、芸能、癒し系、災害、除雪、スポーツイベント、車いす、手話、NPO、視覚障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい 等

c) 地域福祉研修

地域見守りサポーター養成、上手な見守り・訪問、孤立死、サロン活動メニュー体験、地域事例、コミュニケーション、地域広報紙作成、個人情報、災害時支え合い、民生委員・児童委員研修 等

d) 各種登録活動者研修

介護サポーター、日常生活自立支援事業生活支援員、地域支え合い有償ボランティア事業協力会員、子育てサポートセンター会員 等

e) 介護力向上研修

介護、介護力アップ、認知症コミュニケーション 等

f) 福祉事業従事者研修

施設新任職員研修、救急法、施設レクリエーション、認知症ケア 等

g) 出張型

地域見守りサポーター養成、災害時地域支え合い講座、ふれあいいきいきサロン、見守り活動最前線、高齢者の金銭管理、かんたん楽々介護教室 他

h) 在宅ボランティア養成研修会  
 ≪ボランティア入門研修会≫

	27年度実績	26年度実績
受講者数	222名	218名

○区別実施状況

区名	開催時期	受講者数
中央区	10月22日	48名
北区	7月13日・15日・16日	10名
東区	9月1日・8日・10日・15日	7名
白石区	8月3日・5日	5名
厚別区	9月25日・28日・29日・30日	32名
豊平区	1月30日	14名
清田区	2月8日	54名
南区	7月17日・22日	19名
西区	2月23日・25日	15名
手稲区	7月24日・26日・27日	18名

i) シニアのためのボランティア講座～地域活動編～

開催時期	受講者数
2月16日・19日・23日・26日	36名

j) 運輸事業者向けバリアフリー教室（北海道運輸局主催事業への協力）

〔日 時〕 平成27年12月1日

〔場 所〕 国土交通省 北海道運輸局 8階会議室

〔内 容〕 各種障がいに関する講義・実技

講師 （公社）札幌聴覚障害者協会 手話講師

札幌市社会福祉協議会 登録講師 4名

〔受講者〕 18名

k) ボランティア研修会等参加事業

・石狩地区ボラネットスキルアップ研修会（北広島市、9月6日）

・ボランティア愛ランド北海道2015 in ねむろ（根室市、9月20日）

・第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま（郡山市、11月21～22日）

⑦シニアのためのボランティア研修の実施

ア 札幌ときめき大学（シニア以外の参加も可能）

〔日 時〕 平成27年4月24日～10月26日（取得50単位）

〔応募者〕 22名 〔合格者〕 19名 〔修了者〕 19名

イ シニアのためのボランティア講座～地域活動編～【再掲】

⑧アンケート調査等各種ボランティア研修終了者へのフォローアップの強化

≪アンケート調査の実施≫

〔目 的〕 ボランティア活動センター研修受講者の受講後の実態を把握し、  
 受講者のフォローアップに役立てるため

〔対 象〕 平成27年4月から9月までの間に、ボランティア活動センター主催の研修を受講した市民200名（無作為抽出）

〔方 法〕 個別に設問用紙を郵送

〔回答数〕 111名

回答率55.5%

⑨災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル改訂版の作成と普及啓発  
ア 改訂検討会

〔日時〕 第1回：平成28年1月14日、第2回：3月11日

〔場所〕 第1回：札幌市社会福祉総合センター1階 技能習得室

第2回：札幌市社会福祉総合センター4階 研修室A

〔内容〕 第1回：改訂版の作成主旨について、改訂第一案について

第2回：改訂第二案について

〔発行部数〕 83冊（バインダー形式及びデータ形式）

イ 災害ボランティアセンター設置に係る災害時優先電話の区社協への配備

⑩災害支援ボランティアの養成・登録と継続研修の実施

ア 災害支援ボランティアフォローアップ研修会の開催

〔日時〕 平成27年11月6日

〔場所〕 札幌市社会福祉総合センター1階 技能習得室

〔内容〕 演題 「HUG（避難所運営ゲーム）を体験しよう！」

講師 SONAE（そなえ）仙台防災学習研究所長

古橋 信彦 氏

〔参加者〕 34名（50名）

イ 「災害時地域支え合い出張研修会」の実施

	27年度実績	26年度実績
回数	15回	16回
受講者	501名	543名

⑪小学校5・6年生向け福祉教育副読本及びボランティア活動手引書の配布

ア 「シニア向けボランティアハンドブック～地域活動版～」の作成・配布

〔作成数〕 5,000部

イ 障がいのある人に私たちは何ができるだろうか？（小学校5・6年生向け）

〔内容〕 各種障がい者に対する関わり合い方について

車いす体験、アイマスク体験、手話体験、点字などの紹介  
ボランティア活動について

〔発行数〕 15,000部（15,000部）

〔配付先〕 市立小学校5年生全児童（6年生は昨年度配布済み）

ウ 障がいのある人に私たちは何ができるだろうか？（教員向け）

〔内容〕 小学校5・6年生向け副読本の解説

総合的な学習で使える福祉体験プログラム

出張講座・市内高齢者福祉施設の紹介

〔発行数〕 2,050部（2,050部）

〔配付先〕 市立小学校5・6年生全学級 他

### ⑫社会福祉協力校の指定促進と支援

	年度	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
継続校	27	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
	26	1	2	0	0	1	0	0	1	0	1	6
新規校	27	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再 指定校	27	1	2	2	0	0	0	0	0	0	1	6
	26	1	3	2	0	0	0	0	0	0	1	7
合 計	27	2	2	2	0	0	0	0	2	0	2	10
	26	2	5	2	0	1	0	0	1	0	2	13

### ⑬障がい者講師等派遣事業の実施

#### ア 障がい者講師養成講座の開催

〔日 時〕 平成27年7月24日～9月7日（全10回）

〔場 所〕 ボランティア活動センター

〔内 容〕 各種障がい者の理解について  
 学校が障がい者講師に求めていること  
 模擬講演に向けたテーマ設定について 他

〔受講者〕 各種障がい者手帳を有する方14名（13名）

#### イ P R イベントの開催

〔日 時〕 平成27年11月11日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室

〔内 容〕 障がい者講師養成講座修了生による公開座談会

出演者 障がい者講師養成講座修了生5名

特別講演

演題 「障がい者との出会いから学んだことブレイクスルーな人たちとの出会いから～」

講師 株式会社 エムブイピークリエイティブジャパン

代表取締役 大海 恵聖 氏

〔参加者〕 87名（92名）

#### ウ 障がい者講師の派遣

〔派遣先〕 市内小・中・高等学校・企業・福まちなど

	27年度実績	26年度実績
回 数	82回	67回
聴講者	4,543名	4,125名

### ⑭介護サポートポイント事業の実施

#### ア 受入施設数・サポーター登録者数

〔単位：事業所・名〕

	年度	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
受 入 施設数	27	12	25	22	19	10	12	19	7	11	14	151
	26	12	23	23	19	9	8	19	5	11	13	142
サポーター 登録数	27	167	159	172	95	75	109	85	169	121	79	1,231
	26	143	134	169	76	64	88	74	145	107	58	1,058

※ 受入施設にはデイサービス、デイケア含む

- イ 介護サポーター研修の開催（集合・出張形式）  
 〔日 時〕 平成27年4月13日をはじめ計14回  
 〔参加数〕 226名（326名）
- ウ 介護サポーターフォローアップ講座の開催  
 a) 第1回（通算3回目）  
 〔日 時〕 平成27年6月29日  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室  
 〔参加者〕 93名  
 〔内 容〕 演題「傾聴ボランティアの基本を学ぼう」  
 講師 社会福祉法人 栄和会  
 総合施設長 瀬戸 雅嗣 氏
- b) 第2回（通算4回目）  
 〔日 時〕 平成27年10月27日  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室  
 〔参加者〕 82名  
 〔内 容〕 演題「札幌市認知症サポーター養成講座」  
 講師 社会福祉法人 さっぽろ慈啓会  
 在宅福祉課長 干場 有理子 氏
- エ 介護サポーターフォローアップ講座の開催（体験型）  
 〔日 時〕 平成27年5月26日  
 〔場 所〕 社会福祉法人栄和会  
 特別養護老人ホームひらおか梅花実  
 〔内 容〕 活動に至らない介護サポーターを対象に、体験を通じて  
 活動に結びつける体験型のフォローアップ  
 〔参加者〕 8名
- オ アンケート調査の実施  
 〔目 的〕 介護サポーターの意識や実態の把握  
 〔対 象〕 登録者1,204名  
 〔方 法〕 郵送による調査票の配付・回収  
 〔日 時〕 平成27年11月27日～12月18日  
 〔配布・回収数〕 発送数1,204件、回収数695件、回収率57.7%

#### ⑮ボランティア活動センター運営委員会の開催

- a) 第1回  
 〔日 時〕 平成27年5月15日  
 〔場 所〕 ボランティア活動センター研修室A  
 〔議 題〕 平成26年度ボランティア活動センター事業報告
- b) 第2回  
 〔日 時〕 平成28年3月1日  
 〔場 所〕 ボランティア活動センター研修室B  
 〔議 題〕 札幌市災害ボランティアセンターボランティアセンター設  
 置・運営マニュアルの改訂版の作成について  
 平成28年度研修予定について  
 平成28年度事業計画（案）について

#### ⑯札幌市ボランティア連絡協議会に対する支援

## ア 研修事業

### a) ボランティア講演会

〔日 時〕 平成27年4月22日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室

〔内 容〕 演題「札幌における高齢者施設の諸問題」

講師 特定非営利活動法人 シーズネット

理事長 奥田 龍人 氏

〔参加者〕 88名 (97名)

### b) 桑名ボランティア連絡協議会との交流会 (リーダー研修会)

〔日 時〕 平成27年10月6日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター1階 技能習得室

〔内 容〕 札幌市社会福祉総合センター館内見学

報告「ボランティア連絡協議会の活動内容と課題に対する  
方策について」

情報交換

〔参加者〕 30名 (34名)

### c) ボランティアセミナー

〔日 時〕 平成27年12月4日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室

〔内 容〕 演題

「メタボリックシンドロームを防ぐ食事

～健康寿命と食事～」

講師 札幌東徳洲会病院 管理栄養士 内山 絵里 氏

〔参加者〕 56名 (75名)

## イ 協力事業

### a) 石狩地区ボラネットスキルアップ研修会

〔日 時〕 平成27年9月6日

〔場 所〕 石狩教育研修センター／北広島市総合体育館

〔内 容〕 ボランティア祭り・げんきフェスティバル参加、情報交換等

〔参加者〕 6名 (11名)

### b) ボランティア愛ランド北海道2015 in ねむろ

〔日 時〕 平成27年9月20日

〔場 所〕 根室市総合文化会館

〔内 容〕 第39回道新ボランティア奨励賞贈呈式・講演・シンポジウム等

〔参加者〕 5名 (74名)

### c) 第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま

〔日 時〕 平成27年11月21～22日

〔場 所〕 ビッグパレットふくしま (郡山市) ほか

〔内 容〕 ボランティア功労者厚生労働大臣表彰、基調講演、シンポ  
ジウム、交流会、分科会、閉会式 等

〔参加者〕 9名 (6名)

## ウ 交流事業

### a) 学生ボランティアとの交流会

〔内 容〕 区ボラ連ごとに高校、専門学校、大学を訪問



エ 会務の運営

a) 総会

〔日 時〕 平成27年4月22日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階 ボランティア研修室B

〔内 容〕 平成26年度事業報告及び決算報告、監査報告  
平成27年度事業計画(案)及び予算(案)、役員を選任 他

〔参加者〕 30名 (32名)

b) 役員会

6回：7月、8月、9月、11月、2月、3月

オ その他

a) 収集ボランティアの普及と取り組み

b) 広報誌「ふれあいネットワークさっぽろ」42号・43号の発行(6,000部)

⑰札幌市在宅福祉活動団体連絡会に対する支援

ア 研修事業

a) 情報交換会

〔日 時〕 平成27年6月8日

〔場 所〕 ボランティア活動センター

〔内 容〕 スピーチ「介護保険制度改正に伴う各事業所の今後の対応  
について」

講師 札幌市在宅福祉活動団体連絡会

会長 坂井 隆介

〔参加者〕 17名 (18名)

b) 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会

及び平成27年度第1回幹事会

〔日 時〕 平成27年8月6日～7日

〔場 所〕 札幌センタービルほか

〔参加者〕 23名 (一名)

イ 交流事業

a) 第1回

〔日 時〕 平成27年11月19日

〔場 所〕 ボランティア活動センター

〔参加者〕 26名 (9名)

〔内 容〕 テーマ「要支援が介護保険からはずれた時の地域の課題」  
基調説明 特定非営利活動法人 ホームヘルパーノア  
理事長 澤出 桃姫子

ウ 会務の運営

a) 総会

〔日 時〕 平成27年6月8日

〔場 所〕 ボランティア活動センター

〔内 容〕 平成26年度事業報告及び決算報告、監査報告  
平成27年度事業計画(案)及び予算(案)、役員を選出

〔参加者〕 15名 (13名)

b) 役員会

7回：4月、6月、7月、9月、11月、12月、2月

### ⑱福祉教育の推進

#### 全道福祉の学習推進セミナーの開催（道社協との共催）

〔日 時〕 平成28年1月8日

〔場 所〕 北海道立道民活動センター4階 大会議室他

〔内 容〕 実践発表

士別市社会福祉協議会「土曜ボランティア学習塾さぼてん」  
釧路市立朝陽小学校の実践

分科会 「地域における福祉教育の推進」

「学校における福祉教育の推進」

全体会

〔参加者〕 61名（69名）

### （2）移送サービス事業 ※平成27年度をもって事業終了

《実績件数》

〔単位：件〕

	年度	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
件数	27	50	134	28	40	89	31	92	—	90	69	623
	26	72	179	50	53	82	42	97	35	103	106	819

《運転ボランティア登録人数》

〔単位：名〕

	年度	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
件数	27	18	13	6	10	13	12	16	—	6	13	107
	26	16	15	6	10	13	19	20	37	8	22	166

### （3）地域支え合い有償ボランティア事業

#### ①有償ボランティア（協力会員）による在宅福祉サービス（家事援助、生活援助、外出援助）の実施

##### ア サービスの提供

〔派遣日〕 月曜日から土曜日まで（ただし、休日及び12/29～1/3を除く。）

〔派遣時間〕 午前8時から午後8時まで

〔年会費〕 利用者及び協力員ともに1,200円（初年度は登録月により減額）

実績数	27年度実績	26年度実績
利用世帯数	6,808世帯	7,357世帯
回数	23,691回	26,890回
時間数	37,650時間	40,474時間

##### イ 家事援助サービス（えぷろんサービス）

〔利用対象〕 高齢者、障がい児・者、病弱な人及び産前・産後各8週間以内の人、その他本会が必要と認めた人

〔サービス内容〕 調理、掃除、洗濯、買物などの家事、外出時の同行など

〔利用料〕 1時間800円（うち事務費100円）、交通費実費

実績数	27年度実績	26年度実績
利用世帯数	4,691世帯	5,022世帯
回数	17,089回	19,141回
時間数	29,758時間	33,028時間

##### ウ 生活援助サービス（かいてきサービス）

〔利用対象〕 高齢者、障がい児・者、病弱な人及び産前・産後各8週間以内の人、その他本会が必要と認めた人

〔サービス内容〕 ごみ出し、除雪、簡単な大工仕事、庭の手入れ、室内の様様替え、話し相手、趣味娯楽の相手、その他

〔利用料〕

サービス	単 位	金額	うち事務費	交通費
基準サービス	1 時間	800 円	100 円	実費
ごみ出し	1 回	250 円	〃	〃
除 雪	30 分	600 円	〃	〃
認知症高齢者の見守り等	1 時間	500 円	〃	〃
実績数	27 年度実績		26 年度実績	
利用世帯数	1,768 世帯		2,043 世帯	
回 数	5,797 回		7,104 回	
時 間 数	5,792 時間		5,885 時間	

エ 外出援助サービス（お出かけ同行サービス）

〔利用対象〕 一定の要介護状態にある高齢者または身体障がい者

〔サービス内容〕 軽介護を伴う外出（通院・買い物・散歩など）介助を中心とした外出援助サービス。

〔利用料〕 1時間 1,000 円（うち事務費 200 円）、交通費実費

実績数	27 年度実績	26 年度実績
利用世帯数	349 世帯	292 世帯
回 数	805 回	645 回
時 間 数	2,100 時間	1,561 時間

オ 会員登録者数

	27 年度実績	26 年度実績
協力員数	604 人	707 人
利用者数	1,248 人	1,439 人
合 計	1,852 人	2,146 人

② 協力会員・利用会員の募集・広報啓発活動

○ 協力会員の募集

定期的に登録説明会（登録時研修も併せて実施）を開催して協力員を募集し、地域支え合い有償ボランティア事業に係わる人材の確保を行った。

実績数	27 年度実績	26 年度実績
開催回数	10 回	11 回
参加者数	179 人	204 人
新規登録者	147 人	168 人

③ 会報誌「ほっ・と通信」の発行

〔発行回数〕 年4回：各2,200部発行

④ 協力会員懇談会、会員交流会の開催

○ 会員交流会の開催

交流会を開催し、情報交換や悩み事相談の場を設定し協力会員相互の

交流を深める場を設定した。

〔開催回数〕 年 1 回

⑤ 協力会員に関する研修（登録時、スキルアップ）の開催

ア 協力会員研修（協力員スキルアップ研修）

多様化する市民ニーズに応えるため、サービス内容ごとに必要な知識及び技術の向上を目的とした研修を実施した。

実績数	開催回数	受講者数
27 年度実績	4 回	108 人
26 年度実績	3 回	123 人

イ 調整員会議

職員と調整員とのサービス需給調整にかかわる情報共有や課題の検討等を目的に開催した。

〔開催回数〕 事務局（年 11 回）、地区（年 4 回）

**（４）さっぽろ子育てサポートセンター事業**

①子育て家庭へのサービス（保育園・幼稚園等の送迎、保育園・幼稚園等終了後の託児、子どもの軽い病気の時の託児等）の実施

ア サービスの提供

〔派遣日〕 年中無休

〔派遣時間〕 午前 6 時から午後 10 時まで

〔利用対象〕 0 歳～原則小学校 6 年生までの子どもを育てている家庭の人で、札幌市内に居住または勤務先のある人。

〔サービス内容〕 保育所・幼稚園の送り迎え、保育所・幼稚園・学校・児童クラブ終了後の託児、子どもの軽い病気、保育施設の休日などの場合の臨時的な預かり等。

〔利用料〕 30 分 350 円（月曜日から金曜日の午前 7 時から午後 7 時）

30 分 400 円（上記以外の時間帯）

実績数	27 年度実績	26 年度実績
回数	13,728 回	14,370 回
時間数	18,603 時間	18,861 時間

イ 会員登録者

項目	27 年度実績	26 年度実績
提供会員	551 人	510 人
依頼会員	3,654 人	3,061 人
両方会員	180 人	167 人
合計	4,385 人	3,738 人

## ②サポートセンター会員の募集・広報啓発活動

### ○ 会員の募集

説明会を開催して会員を募集し、さっぽろ子育てサポートセンター事業に係わる会員の確保を行った。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数 (定期)	124回 全市対象4回 各区対象120回	124回 全市対象4回 各区対象120回
〃(個別)	随時	随時
参加者数	1,012人	1,103人
新規登録者数	889人	906人

## ③会報誌「さぼめーる」の発行

〔発行回数〕 年1回：5,000部発行

## ④サポートセンター会員交流会の開催

交流会を開催し情報交換や会員(依頼会員・提供会員)相互の交流を深める場を設定した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	全体交流会：1回 区別交流会：10回	全体交流会：1回 区別交流会：10回
参加人数	143人	126人
託児数	70人	59人

## ⑤サポートセンター会員に関する研修(新規提供会員登録時、レベルアップ)の開催

### ア 各種研修

さっぽろ子育てサポートセンター新規提供会員講習会。

新規に登録した提供会員を対象に、活動に必要な知識及び技術の習得を目的とした講習会を実施した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	4回	4回
受講者数	123人	151人

### イ さっぽろ子育てサポートセンターレベルアップ講習会

提供会員の知識及び技術の向上を目的とした講習会を実施した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	2回	3回
受講者数	49人	57人

### ウ 連絡調整会議

アドバイザーとサブ・リーダーとの定期的な情報交換のため連絡調整会議を開催した。

〔開催回数〕 サブ・リーダー会議 年12回(内3回 サブ・リーダー、エリア・リーダー合同会議)

## (5) 在宅支援に関する研修事業

### ①介護職員初任者研修の実施

介護員・居宅介護従事者の養成を行うため介護職員初任者研修を実施した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	4回	2回
受講者数	45人	26人

## ②訪問指導員研修の実施

### ③専門職としての知識及び技術の向上を図るための職員研修の実施

ア 市民を対象とした介護技術等の普及に関する研修（かんたん！らくらく介護教室）

在宅介護を行っている家族や介護に関心のある「子どもから高齢者まで」を対象に在宅介護に関する知識や技術の習得を目的とした出前介護教室（研修会）などを実施した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	50回	58回
受講者数	995人	1,400人

イ 有資格未就労者及び介護業務従事者を支援する研修

介護現場で働いている人を対象に、介護技術等の質的向上及び職場への定着を目的とした研修会を実施した。

実績数	27年度実績	26年度実績
開催回数	7回	3回
受講者数	112人	52人

## 2 福祉的な支援を必要とする方々を支える活動の推進

### 〔1〕高齢者・障がい者生活あんしん支援センターの運営

#### （1）日常生活自立支援事業

項目	27年度実績	26年度実績
相談・調整件数	23,121件	22,076件
契約延べ件数	840件	797件

項目	27年度実績	26年度実績
高齢者	535件	512件
知的障がい	134件	128件
精神障がい	145件	133件
その他	26件	24件
合計	840件	797件

解約延べ件数	27年度実績	26年度実績
高齢者	411件	381件
知的障がい	74件	67件
精神障がい	109件	102件
その他	18件	17件
合計	612件	567件

現契約件数	27年度実績	26年度実績
高齢者	124件	131件
知的障がい	60件	61件
精神障がい	36件	31件
その他	8件	7件
合計	228件	230件

《生活支援員登録人数》

[単位:人]

	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
27	29	33	30	17	34	25	16	27	30	19	260
26	44	42	34	25	40	38	17	22	32	18	312

### ①生活支援員の養成と研修の実施

ア 権利擁護事業や成年後見制度に関する講師派遣説明会 14回(17回)

a) 老人クラブ、福祉のまち推進センター

[回数] 4回(4時間)

[参加者] 228人

b) 当事者組織(家族会、当事者グループなど)研修

[回数] 2回(3時間)

[参加者] 63人

c) 関係機関(介護支援専門員、地域包括支援センターなど)研修

[回数] 8回(8時間)

[参加者] 426人

イ 生活支援員登録に向けた研修・説明会

[開催日] ①平成27年5月20日～21日

②平成27年8月25日～26日

③平成27年10月8日～9日

④平成28年3月14日及び28日

[場所] 社会福祉総合センター

[内容] 日常生活自立支援事業の概要、生活支援員の活動の概要・実際(実践報告)他

[参加者/延べ人数] ①32名 ②36名 ③40名 ④62名

ウ 生活支援員現任者研修、

[開催日] 平成27年10月23日

[場所] 社会福祉総合センター

[内容] 「発達障害について」

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 西尾美里氏

[参加者] 43名

エ 生活支援員登録者研修

[開催日] ①平成27年8月10日、9月3日

②平成27年11月9日

[場所] 社会福祉総合センター

[内容] ①「介護保険制度改正と地域包括ケアシステムについて」

札幌市社会福祉協議会介護事業課支援事業係長 安部徹氏

②「札幌市障がい者への虐待防止を考える講演会」

[参加者] ①-1 47名 ①-2 41名



② 42名

② 権利擁護審査会の開催

権利擁護審査会 12回

〔開催日〕 毎月第3木曜日（※10月は第4木曜日で実施）

〔場所〕 社会福祉総合センター

③ 関係機関・団体との連携推進

④ 周知活動の推進

**(2) 法人後見事業**

《現契約件数》

項目	27年度実績	26年度実績
高齢者	4件	5件
知的障がい	2件	2件
精神障がい	1件	1件
その他	0件	0件
合計	7件	8件

① 権利擁護審査会（日常生活自立支援事業と併用）【再掲】 12回

**(3) 成年後見制度利用支援事業**

① 成年後見制度に関する相談の実施

実績数	27年度実績	26年度実績
相談・調整件数	3,052件	3,963件

② 市長申立て事務及び報酬助成事務

《市長申立て事務取扱件数》

実績数	27年度実績	26年度実績
高齢者	24件	34件
障がい者	10件	9件

《後見人等報酬助成件数》

実績数	27年度実績	26年度実績
高齢者	26件	10件
障がい者	11件	5件

**(4) 市民後見推進事業**

市民後見人候補者数及び受任件数

〔候補者数〕

42名（平成28年3月31日現在）

※なお、平成28年4月1日以降の候補者数は74名の予定

〔受任件数〕

1件

① 市民後見実施機関の設置（市民後見人の活動支援等）

高齢者・障がい者生活あんしん支援センター内に市民後見実施機関を設置

ア 札幌市市民後見推進事業運営委員会 4回

イ 札幌市市民後見推進事業運営委員会 受任調整部会 1回

② 市民後見人養成研修及びフォローアップ研修の実施

ア 養成研修

**【基礎研修】**

〔開催日〕 平成27年9月16日～11月11日 全9回  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター  
 〔受講者〕 40名

**【実務研修】**

〔開催日〕 平成27年12月10日～平成28年2月25日  
 全10回（実習含む）  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター、市内社会福祉施設 等  
 〔受講者〕 36名  
 〔養成研修最終修了者〕 36名

**イ フォローアップ研修**

〔開催日〕 平成27年6月3日～平成28年3月8日  
 全4回（実習含む）  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター、日常生活自立支援事業  
 支援先 等  
 〔受講者〕 41名

**③成年後見制度に関わる関係機関・団体との連携**

〔開催日〕 平成27年8月21日  
 〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター  
 〔内 容〕 各機関・団体からの現況報告、意見交換  
 〔参加者〕 札幌家庭裁判所、専門職後見人機関、札幌後見支援の会、  
 札幌市

**④成年後見制度に関する普及及び啓発**

権利擁護事業や成年後見制度に関する講師派遣説明会

【再掲：2〔1〕（1）①ア】

**（5）福祉サービス苦情相談事業****①福祉サービス苦情相談の実施****ア 相談件数**

項 目	27年度実績	26年度実績
苦情	49件	31件
相談	129件	76件
問合せ	31件	14件
その他	31件	25件
合計	240件	146件

イ 「平成26年度苦情取扱状況報告書」の作成（500部）

**②福祉サービス調整委員会の開催**

4月15日、10月21日

**（6）障がい者あんしん相談事業****①障がいのある方の権利擁護等に関する相談の実施**

〔相談件数〕

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	計
27	19	5	16	131	32	55	174	84	1,980	2,496
26	14	1	9	72	23	78	176	85	1,911	2,369

## ②法律相談の実施

〔相談件数〕（毎月第2水曜日実施）

〔単位：件〕

	身体 危害	財産	相続	金融	雇用	職場 関係	知人 関係	家族 関係	その他	計
27	1	0	0	6	1	1	2	4	1	16
26	0	0	0	5	0	0	1	0	0	6

○札幌市地域自立支援協議会への参画 7回

## （7）障がい者虐待相談事業

### ①障がいのある方の虐待に関する相談の実施

〔相談件数〕 124件（85件）

〔虐待通報〕 17件（11件）（重複項目あり）

	身体的虐待	心理的虐待	性的虐待	放棄放任	経済的虐待	計
27	8件	9件	2件	1件	4件	17件
26	5件	6件	0件	2件	1件	14件

### ②虐待防止に関する啓発研修の実施

#### ア 障がい者虐待防止セミナー（民生委員・児童委員対象）

〔開催日〕 平成27年7月30日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階大研修室

〔内 容〕 講演「障害者虐待防止法の概要について」

講師 松坂 優 氏（特定非営利法人わーかーびいー 理事長）

報告「札幌市障がい者虐待相談事業について」

説明 札幌市社会福祉協議会自立支援課相談係

〔参加者〕 167名（167名）

#### イ 障がい者への虐待防止を考える講演会

〔開催日〕 平成27年11月9日

〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター4階大研修室

〔内 容〕 講演「障害者権利条約時代の虐待防止・権利擁護

～障害者虐待防止法施行3年を期に～

講師 鈴木 敏彦 氏（和泉短期大学 教授）

〔参加者〕 245名（152名）

## （8）高齢者虐待電話相談事業

### ①高齢の方への虐待に関する電話相談の実施

〔相談件数〕 32件（25件）

〔虐待相談〕 25件（39件）（重複項目あり）

	身体的虐待	心理的虐待	放棄放任	経済的虐待	その他	計
27	14件	15件	6件	4件	0件	39件
26	8件	5件	2件	2件	0件	17件

〔対応結果〕

	助言等で終結	行政に通報等	計
27	17件	8件	25件
26	7件	4件	11件

## (9) 中国帰国者生活相談室運営事業

### ①中国帰国者等の生活相談の実施

[相談件数] 5,376件 (5,690件)

[単位:件]

	就労	生活	国籍	医療	教育	住宅	日本語	悩み	支援 給付	支援 計画	その他
27	24	1,358	0	3,176	86	92	16	2	515	35	72
26	2	1,287	2	3,618	74	45	2	3	503	54	100

[その他] 中国・樺太帰国者文化祭に協力、中国帰国者新年交流会に協力

## [2] 各種資金貸付事業の推進

貸付事業の相談・償還事務などの総件数

23,061件 (2,315件)

### (1) 生活福祉資金貸付事業 (不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金を含む)

資金種別	貸付件数 (H27/H26)		金額 (H27/H26)	
福祉資金	12件	26件	9,010,290円	16,458千円
緊急小口資金	28件	18件	2,378,000円	1,490千円
教育支援資金	47件	81件	54,548,000円	76,993千円
総合支援資金	22件	39件	7,167,000円	12,354千円
①生活支援費	22件	39件	7,167,000円	12,354千円
(新規)	8件	17件	2,574,000円	6,488千円
(継続)	14件	22件	4,593,000円	5,866千円
②住宅入居費	0件	0件	0円	0千円
③一時生活再建費	0件	0件	0円	0千円
不動産担保型生活資金	2件	1件	月額213,000円	月額120千円
要保護不動産担保型生活資金	2件	3件	月額229,001円	月額400千円
合計	109件	164件	73,103,290円	107,295千円

※不動産担保型生活資金は毎月貸付のため総計に計上していません。

資金種別	貸付件数 (H27/H26)		金額 (H27/H26)	
臨時特例つなぎ資金	1件	2件	100,000円	160,000円

### (2) 特別 (冬期) 生活資金貸付事業

	27年度実績	26年度実績
貸付件数	7件	6件
貸付金額	330千円	280千円

### (3) 応急援護資金貸付事業

	27年度実績	26年度実績
貸付件数	16件	15件
貸付金額	1,540千円	1,366千円

### (4) 要保護世帯等援護事業

- ①要保護世帯援護一時貸付金 (保護開始までのつなぎ資金)
- ②一時宿泊困窮者緊急援護資金
- ③一時浮浪者援護資金 (浮浪者移送費)
- ④冬季暖房器具購入資金

## (5) その他

### ①生活福祉資金貸付調査委員会の開催

毎月1回／計12回開催（定例開催）

### ②無縁物故者盂蘭盆法要の実施

日時：平成27年8月20日 午後4時～午後5時

会場：浄土宗北縁山 新善光寺

### ③生活困窮者自立相談支援機関（札幌市生活就労支援センター ステップ）との連携

ア 支援調整会議への出席：9回（随時開催）

イ 就労支援員に対する出張研修会：1回

ウ 札幌市生活就労支援センターネットワーク会議への出席

日時：平成28年3月17日

会場：札幌市生活就労支援センターステップ 事務局会議室

エ 事業周知チラシなどの配布協力 など

## [3] 在宅福祉サービス事業の推進

### (1) 自主事業による在宅福祉サービスの提供

#### ①地域支え合い有償ボランティア事業【再掲：1〔5〕(3)】

- a) 家事援助サービス（えぷろんサービス）
- b) 生活支援サービス（かいてきサービス）
- c) 外出援助サービス（お出かけ同行サービス）

#### ②さわやかヘルプサービス

〔派遣日〕 年中無休

〔派遣時間〕 原則、午前7時から午後9時まで（月～土曜日）  
午前8時から午後8時まで（日曜日）

〔利用対象〕 原則として介護保険または障害者総合支援のいずれかで市社協を利用中であり、生活に支障があり、市社協がサービスの必要性を認めた人

〔サービス内容〕 入院中の一時外出・外泊への対応、理・美容院への外出など、本来制度のサービス内容に含まれていないもので、在宅生活の継続にとって必要と思われるサービス

〔利用料〕 介護サービス（さわやか介護） 1,500円/30分  
外出介助（さわやか外出） 1,050円/30分  
家事援助（さわやかサービス） 1,050円/30分

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	1,658名	1,701名
回数	6,142回	6,227回
時間数	5,749.5時間	6,154時間

### (2) 介護保険法などによる在宅福祉サービスの提供

#### ①訪問介護及び介護予防訪問介護事業【ヘルパーセンター】

〔事業所〕 中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲  
(中央、北、西は24時間巡回型併設)

〔主な内容〕 要介護認定又は要支援認定を受けた被保険者との契約により、ホームヘルパーが居宅サービス計画及び訪問介護計画に基づいた訪問介護を提供する。

〔派遣日〕 年中無休

〔派遣時間〕 午前7時から午後9時まで（月～土曜日）  
 午前8時から午後8時まで（日曜日）  
 中央区、北区及び西区は24時間提供可能

実績数	年度	利用者数	回数	時間数
訪問介護	27	12,634名	139,659回	158,639時間
	26	13,356名	151,126回	173,144時間
介護予防	27	12,424名	71,457回	67,881時間
	26	13,647名	78,547回	76,146時間

## ②地域密着型サービス事業

### a) 夜間対応型訪問介護事業 [ナイトケアセンター]

〔事業所〕 中央

〔主な内容〕 訪問介護において、定期巡回と通報による随時対応を組み合わせることにより、利用者が要介護状態になっても24時間安心して在宅生活を送れるように支援する。

〔派遣日〕 年中無休

〔営業時間〕 午後8時から翌朝午前8時まで

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	1,658名	1,141名

### b) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 [あんしん24]

〔事業所〕 中央、北、西

〔主な内容〕 市内3区3か所の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所にて、訪問看護ステーションと連携を取りながら、24時間体制でホームヘルパーが計画に基づいた訪問介護を提供する。

〔派遣日〕 年中無休

〔営業時間〕 24時間

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	174名	201名

## ③居宅介護支援及び介護予防支援事業 [総合支援センターえがお、相談センター]

〔事業所〕 総合支援センターえがお、中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲

〔主な内容〕 要介護認定を受けた被保険者との契約により、介護支援専門員が居宅介護支援を提供する。

〔営業日〕 月曜日から土曜日まで（ただし、休日及び12/29～1/3を除く）

〔営業時間〕 午前8時45分から午後5時15分まで  
 （営業時間以外の相談は、携帯電話で対応する）

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	37,670名	37,589名

## ④特定入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護事業 [長生園]

〔内 容〕 長生園の入所者が、心身の状態の変化等により、介護保険サービスを受ける必要が生じた場合に、自立した日常生活を送るため、施設相談員が個別の介護計画等を作成したうえで、必要なサービスを提供。

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ実施者数	3,623名	3,587名
実人員（月毎、累計）	135名	130名
実施日数	343日	343日

⑤通所介護事業及び介護予防通所介護事業〔デイサービスセンター〕

〔実施場所〕 中央、東、厚別、豊平、南、西の各老人福祉センター、屯田西老人デイサービスセンター（指定管理）

〔内 容〕 要介護状態又は要支援状態にある高齢者に対し、通所により各種のサービスを提供することによって、当該者の自立的な生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図った。

また、平成26年4月より新たに札幌市屯田西老人デイサービスセンターの指定管理者に指名され、当該施設の運営を行った。

○利用状況（全体：延べ利用人数）

〔施設別利用状況〕

施設名		27年度実績	26年度実績
中央	延べ利用人数	4,862名	4,076名
	実利用人数	608名	591名
東	延べ利用人数	6,778名	6,858名
	実利用人数	906名	925名
厚別	延べ利用人数	5,399名	5,838名
	実利用人数	635名	701名
豊平	延べ利用人数	6,568名	6,113名
	実利用人数	915名	872名
南	延べ利用人数	5,623名	4,906名
	実利用人数	745名	665名
西	延べ利用人数	5,318名	5,360名
	実利用人数	766名	728名
屯田西	延べ利用人数	3,753名	1,767名
	実利用人数	570名	306名
計	延べ利用人数	38,301名	34,918名
	実利用人数	5,145名	4,788名
1日平均利用人数		17.6名	16.2名
延べ実施日数		2,177日	2,154日

⑥医療保険法等による訪問看護、介護保険法による訪問看護及び介護予防訪問看護事業〔訪問看護ステーション〕

〔事業所〕 訪問看護ステーションあんしん

〔主な内容〕 中央区に1ヶ所訪問看護ステーションを開設し、看護師等による訪問看護を提供する。

〔営業日〕 月曜日から金曜日まで（ただし、休日及び12/29～1/3を除く）

〔営業時間〕 午前8時45分から午後5時15分まで

（営業時間以外の緊急連絡は、携帯電話で対応する）



利用者数	27年度実績	26年度実績
訪問看護	724名	661名
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護連携型	142名	167名

⑦障害者総合支援法による在宅福祉サービス事業〔ヘルパーセンター〕

〔事業所〕 中央、北、東、白石・厚別・清田、豊平、南、西、手稲  
(中央、北、西は24時間巡回型併設)

〔主な内容〕 障害者総合支援法に基づく支給決定を受けた受給者との契約により、ホームヘルパーが個別支援計画に基づいて支給決定量の範囲内で、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護及び移動支援を提供する。

〔派遣日〕 年中無休(行動援護は北区、東区のみ実施)

〔派遣時間〕 午前7時から午後9時まで(月～土曜日)

午前8時から午後8時まで(日曜日)

中央区、北区、西区の居宅介護及び重度訪問介護は、24時間提供可能

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	8,634名	9,249名
回数	104,003回	114,873回
時間数	120,310時間	135,406時間

(3) 札幌市からの委託による各種保健福祉事業の提供

①札幌市高齢者生活支援型ホームヘルプサービス事業〔ヘルパーセンター〕

〔主な内容〕 平成11年度に廃止前の札幌市旧要綱に基づくホームヘルプサービスを利用していた者で、介護保険の要介護認定において自立と判定された高齢者等、区保健福祉部が在宅生活を営むうえにおいて支援が必要と認めた高齢者に対し、ホームヘルプサービスの提供を行う。

〔派遣日〕 月曜日から土曜日まで(ただし、休日及び12/29～1/3を除く)

〔派遣時間〕 午前8時から午後8時まで

実績数	27年度実績	26年度実績
利用者数	12名	12名
回数	23回	23回
時間数	46時間	47時間

②札幌市地域包括支援センター運営事業〔地域包括支援センター〕

ア 地域ケア会議の開催(地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会含)

〔実績数〕

〔単位：件〕

	中央第1	北第1	北第2
27年度実績	75件	49件	43件
26年度実績	2件	2件	2件
	北第3	東第1	東第3
27年度実績	48件	39件	18件
26年度実績	2件	2件	2件



	豊平第1	西第2	合計
27年度実績	57件	28件	357件
26年度実績	2件	1件	15件

※26年度は、地域包括支援センター運営会議開催の実績

イ 総合相談支援

相談内容	介護保険制度	介護予防	その他の保健福祉サービス	権利擁護	消費者被害
27年度実績	7,208件	514件	231件	117件	19件
26年度実績	7,361件	519件	216件	123件	14件
認知症	高齢者虐待	住まいに関すること	心身の健康に関すること	その他	合計
357件	30件	410件	240件	646件	9,772件
305件	32件	418件	171件	617件	9,776件

ウ 要支援1・2介護予防ケアプラン作成数（直営、再委託含む）〔単位：件〕

	中央第1		北第1		北第2	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
27年度実績	842件	643件	709件	1,002件	643件	711件
26年度実績	843件	702件	845件	1,088件	645件	616件
	北第3		東第1		東第3	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2
27年度実績	530件	665件	797件	855件	609件	487件
26年度実績	490件	585件	877件	840件	488件	445件
	豊平第1		西第2		合計	
	要支援1	要支援2	要支援1	要支援2		
27年度実績	853件	1,032件	808件	861件	12,047件	
26年度実績	803件	1,022件	693件	798件	11,780件	

エ 二次予防事業対象者介護予防ケアプラン作成数（新規、更新・変更含む）

	中央第1	北第1	北第2
27年度実績	95件	29件	32件
26年度実績	75件	44件	44件
	北第3	東第1	東第3
27年度実績	18件	29件	33件
26年度実績	28件	34件	36件
	豊平第1	西第2	合計
27年度実績	28件	27件	211件
26年度実績	23件	40件	324件

※二次予防事業対象者：要支援・要介護になるおそれのある方

オ 地域ケア体制の構築

○その他関係・組織との連携(主催・主体・参加・支援含) [単位：回]

	中央第1		北第1		北第2	
	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との連 携
27年度実績	2件	206件	2件	148件	1件	223件
26年度実績	5件	139件	7件	165件	7件	161件
	北第3		東第1		東第3	
	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との連 携
27年度実績	2件	357件	9件	203件	7件	192件
26年度実績	1件	347件	6件	227件	4件	190件
	豊平第1		西第2		合計	
	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との 連携	ケース 検討会議	その他関係組 織・機関との連 携
27年度実績	4件	122件	4件	198件	31件	1,649件
26年度実績	1件	157件	1件	189件	32件	1,575件

※ケース検討会議：前年度は個別処遇検討会議の実績

③札幌市介護予防センター運営事業 [介護予防センター]

[事業所] 中央区・大通公園、北区・新道南、東区・北栄、豊平区・美園  
南区・まこまない、手稲区・中央鉄北

ア 地区地域ケア会議の開催 (地域ケア会議：各地域ケア会議、準備会等含)

	大通公園	新道南	北栄
27年度実績	50件	28件	5件
26年度実績	5件	3件	1件
	美園	まこまない	中央・鉄北
27年度実績	40件	29件	29件
26年度実績	2件	2件	2件
	合計		
27年度実績	181件		
26年度実績	15件		

※26年度は、介護予防調整会議開催の実績

イ 総合相談支援

[単位：回、人]

相談内容	介護保険 制度	介護予防	その他の保健 福祉サービス	権利擁護	消費者被害
27年度実績	181件	335件	33件	4件	3件
26年度実績	280件	504件	84件	5件	5件
認知症	高齢者 虐待	住まいに 関すること	心身の健康に 関すること	その他	合計
50件	3件	23件	148件	132件	912件
86件	9件	43件	182件	163件	1,361件

ウ 介護予防啓発事業の実施

[実績数]

[単位：回、人]

事業内容	年度	大通公園		新道南		北栄		美園	
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
すこやか倶楽部	27	28件	587人	26件	631人	28件	511人	24件	845人
	26	31件	654人	42件	881人	28件	561人	20件	634人
介護予防教室	27	10件	242人	15件	337人	4件	98人	0件	0人
	26	10件	257人	8件	153人	4件	83人	6件	222人
転倒予防教室	27	11件	230人	18件	379人	25件	625人	12件	181人
	26	10件	216人	12件	281人	25件	568人	8件	235人
認知症予防教室	27	10件	206人	8件	239人	4件	88人	6件	103人
	26	7件	143人	7件	155人	4件	83人	6件	221人
研修会・講演会	27	2件	82人	2件	87人	3件	96人	0件	0人
	26	1件	51人	2件	65人	1件	36人	2件	91人
相談会	27	0件	0人	0件	0人	1件	131人	0件	0人
	26	0件	0人	0件	0人	0件	0人	0件	0人
イベント	27	2件	1人	10件	491人	1件	50人	4件	403人
	26	2件	164人	8件	278人	2件	243人	6件	514人
合計	27	63件	1,674人	79件	2,164人	66件	1,599人	46件	1,532人
	26	61件	1,485人	79件	1,813人	64件	1,574人	48件	1,917人
事業内容	年度	まこまない		中央・鉄北		合計			
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
すこやか倶楽部	27	34件	500人	33件	614人	173件	3,688人		
	26	23件	590人	37件	675人	181件	3,995人		
介護予防教室	27	9件	178人	4件	63人	42件	918人		
	26	7件	180人	10件	160人	45件	1,055人		
転倒予防教室	27	17件	456人	12件	206人	95件	2,077人		
	26	16件	396人	18件	321人	89件	2,017人		
認知症予防教室	27	10件	219人	13件	229人	51件	1,084人		
	26	9件	182人	11件	187人	44件	971人		
研修会・講演会	27	0件	0人	0件	0人	7件	265人		
	26	0件	0人	0件	0人	6件	243人		
相談会	27	0件	0人	0件	0人	1件	131人		
	26	0件	0人	0件	0人	0件	0人		
イベント	27	2件	130人	1件	5人	20件	1,080人		
	26	2件	139人	0件	0人	20件	1,338人		
合計	27	72件	1,674人	63件	1,117人	389件	9,760人		
	26	57件	1,487人	76件	1,343人	385件	9,619人		

エ 地域福祉活動支援業務の実施

[実績数]

[単位：回、人]

	年度	大通公園		新道南		北栄		美園	
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
民生委員	27	4件	68人	0件	0人	0件	0人	0件	0人
・ 児童委員	26	6件	102人	0件	0人	0件	0人	5件	162人
福祉のまち推進活動従事者	27	5件	175人	0件	0人	0件	0人	5件	159人
	26	4件	266人	0件	0人	13件	742人	25件	791人
介護予防事業従事者	27	0件	0人	0件	0人	0件	0人	0件	0人
	26	0件	0人	0件	0人	0件	0人	0件	0人
町内会組織	27	7件	248人	27件	505人	3件	149人	1件	86人
	26	4件	83人	25件	432人	2件	77人	23件	23人
その他	27	17件	301人	40件	836人	34件	935人	15件	335人
	26	30件	498人	36件	808人	26件	382人	22件	518人
合計	27	33件	792人	67件	1,341人	37件	1,084人	21件	580人
	26	44件	949人	61件	1,240人	41件	1,201人	75件	2,032人
事業内容	年度	まこまない		中央・鉄北		合計			
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数		
民生委員	27	0件	0人	14件	203人	18件	271人		
・ 児童委員	26	8件	95人	14件	203人	33件	562人		
福祉のまち推進活動従事者	27	0件	0人	26件	464人	36件	798人		
	26	3件	194人	25件	369人	70件	2,362人		
介護予防事業従事者	27	1件	58人	0件	0人	1件	58人		
	26	5件	200人	1件	22人	6件	222人		
町内会組織	27	6件	336人	9件	193人	53件	1,517人		
	26	10件	154人	3件	35人	67件	1,342人		
その他	27	33件	633人	22件	520人	161件	3,560人		
	26	45件	842人	9件	164人	168件	3,212人		
合計	27	40件	1,027人	71件	1,380人	269件	6,204人		
	26	71件	1,485人	52件	793人	344件	7,700人		

オ 地域ケア体制の構築

[単位：回]

	年度	大通公園	新道南	北栄	美園	まこまない	中央・鉄北	合計
その他 会議の 参加	27	0回	4回	0回	0回	0回	0回	4回
	26	0回	6回	6回	3回	6回	1回	22回
地区組織 との連携	27	30回	35回	6回	59回	63回	70回	263回
	26	19回	28回	6回	60回	84回	42回	239回
その他 関係機関 との連携	27	50回	23回	10回	31回	46回	79回	239回
	26	56回	31回	17回	66回	20回	118回	308回

④札幌市高齢者運動機能向上事業 [老人福祉センター]

[実施場所] 中央、東、白石、厚別、豊平、清田、南、西の各老人福祉センター

○ 実施状況 (全体)

老人福祉センターにおいて、運動機能の低下又はその恐れがある二次予防事業対象者に、理学療法士等と看護職員が協働して運動機能の向上に係る個別の計画を作成した上、当該計画に基づく運動等を実施し、要介護または要支援になることの予防を図った。

施設別利用回数	27年度実績	26年度実績
中央	559名	661名
東	734名	650名
白石	529名	441名
厚別	674名	623名
豊平	701名	625名
清田	387名	526名
南	701名	709名
西	581名	571名
延べ利用人数	4,866名	4,806名

⑤札幌市高齢者口腔機能向上・栄養改善事業 [老人福祉センター]

[実施場所] 中央、東、白石、厚別、豊平、清田、南、西の各老人福祉センター

老人福祉センターにおいて、口腔機能の低下、低栄養状態にある又はその恐れのある二次予防事業対象者に、歯科衛生士等、管理栄養士と看護職員が協働して口腔機能の向上及び栄養状態を改善するための個別の計画を作成した上、当該計画に基づき摂食・嚥下機能訓練、口腔ケアの自立支援等の相談・指導等を実施し、要介護または要支援になることの予防を図った。

〔施設別利用回数〕

施設別利用回数	27年度実績	26年度実績
中央	175名	216名
東	128名	130名
白石	117名	111名
厚別	158名	145名
豊平	73名	70名
清田	98名	136名
南	149名	119名
西	111名	151名
延べ利用人数	1,009名	1,078名

⑥札幌市訪問型介護予防事業

〔主な内容〕 二次予防事業対象者のうち、地域包括支援センターから依頼のあった事業利用者に対して、要介護状態となることの予防を目的とし、委託した訪問指導員（保健師、看護師）が個別援助計画に基づく月一回の家庭訪問指導を実施している。

実績数	27年度実績	26年度実績
回数	947回	1,119回

⑦札幌市要介護認定調査事務事業〔調査センター〕

〔主な内容〕 指定市町村事務受託法人の事業として、札幌市やその他の市町村からの依頼により、介護支援専門員である要介護認定調査員が認定調査を行う。

サービス		27年度実績	26年度実績
札幌市	介護保険	73,681件	69,709件
	生活保護	633件	705件
他市町村		2,903件	2,715件

⑧札幌市高齢者生活支援型ショートステイ事業〔長生園〕

〔内 容〕 札幌市からの受託事業として、介護認定により非該当と認定されている65歳以上の方で、一定の条件を満たし、諸事情のある方（DV等）を札幌市長生園において一時的に宿泊させることにより、本人及び家族の福祉向上を図った。

利用状況	27年度実績	26年度実績
利用人員	12名	17名
延べ利用日数	92日	215日

⑨さっぽろ子育てサポートセンター事業【再掲：1〔5〕（4）】

（4）在宅支援に関する研修事業の推進【再掲 1〔5〕（5）】

〔4〕施設福祉サービス事業等の推進

（1）養護老人ホーム札幌市長生園管理運営事業（指定管理）

〔施設概要〕 居室50室（個室）、浴室、食堂兼集会室、医務室、ショートステイ1室3床

〔入所定員〕 50名

- [内 容] 環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、入所して養護するとともに、自立した日常生活を営み、社会参加活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の援助を行った。  
また、特定施設入居者生活介護施設として、自立した生活が困難になってきている入所者に対し介護保険サービスを提供する等、サービスの向上を図った。

[年齢別状況]

年齢	性別		計
	男	女	
69才以下	0名	0名	0名
70才～74才	1名	2名	3名
75才～79才	0名	6名	6名
80才～84才	0名	15名	15名
85才以上	2名	23名	25名
合計	3名	46名	49名
構成比	6.1%	93.9%	100.0%

①措置による養護老人ホーム入居者の支援

ア 生活指導の実施

- a) 入所者に対し深い理解と関心を持って接し、秩序ある集団生活が営まれるよう指導助言の実施。
- b) 入所者の生活向上のための指導の実施。
- c) 生活相談員による生活相談。(随時)
- d) 入所者の身体的及び精神的条件に応じ、機能の回復、及び減退の防止。
- e) 入所者の個別処遇計画の調整、指導それに伴う全職員参加による処遇会議の開催。(毎週木曜日)
- f) 24時間入所者が安心して園生活を送れるよう夜勤体制の実施。

イ 給食の実施

- a) 給食は、食品の種類及び調理法、入所者の身体的特性に適合した栄養が確保されるよう考慮し、入所者の身体的状況及び嗜好を考慮した献立により実施。
- b) 管理栄養士による週間予定献立表及び実施献立表の作成・掲示、また、病弱者に対しては医師の指導による症状に適した特別食の献立の実施。
- c) 食堂で食事の摂取ができない入所者に対して、居室での食事介助。

ウ 保健衛生等の実施

- a) 入所者に対し保健衛生、健康管理の維持の向上。
- b) 看護職員による健康相談の実施(平日毎日)。
- c) 入所者の健康診断を年2回実施。
- d) 医師による診察を週1回程度医務室において実施。
- e) 必要な予防接種並びに検診の実施。
- f) 医師の指示による疾病者の処置及び看護。
- g) 施設の内外を常に清潔に保つ
- h) 入浴は、原則として月、水、金の週3回実施し、最低週2回入浴することを徹底。(必要に応じシャワー浴・清拭の実施)
- i) クリーンルームにより感染症予防対策の徹底。
- j) AED(自動体外式除細動器)の常備により、入園者の安全管理の徹底。

エ 介護予防事業の実施

- ・入園者の介護予防のため、様々な介護予防事業を実施した。

[介護予防事業実施状況]

事業名	27年度実績	26年度実績
体操し隊 (はつらつ健康体操)	727名	684名
嚙下(えんげ)体操	14,880名	14,813名
お出かけし隊	51名	45名
お料理し隊	17名	43名

オ 余暇活動の実施

[各種クラブ活動実施状況]

クラブ名	27年度実績	26年度実績
書道	102名	115名
茶道	264名	236名
詩吟	99名	82名
カラオケ	226名	237名
手芸	157名	156名

[教養娯楽行事及び季節に合わせたレクリエーション行事実施状況]

実施月	行事名	参加人数
4月	入園者健康診断	49名
	春の喫茶コーナー	47名
5月	お花のプレゼント会	42名
	楽しみ隊 (花壇作り)	5名
	4・5月合同誕生会	41名
6月	バスレクリエーション (由仁町)	16名
	避難訓練	50名
	さより保育園交流会	6名
	ジンギスカンパーティー	43名
	口腔問診 (札幌歯科学院)	11名
7月	庭園喫茶	19名
	6・7月合同誕生会	39名
	手作りのお花づくり	9名
	合唱練習 (8回)	104名
	はつらつ健康まつり	20名
	口腔問診 (札幌歯科学院)	6名
8月	長生園夏祭り	47名
	DVD鑑賞会	9名
	野点	33名
	花火大会	23名
	西本願寺盆踊り会	9名
	きらく会ゲーム大会	22名



9月	入園者懇談会 作品展示会 生花一日講習会 敬老の集い 盆踊り会&民謡慰問 8・9月合同誕生会 さより保育園交流会 交通安全教室	43名 47名 8名 29名 30名 37名 4名 23名
10月	バスレクリエーション（栗山町） 札幌市環境局の講話 栄養教室 入園者体力測定会	15名 20名 22名 42名
11月	入園者健康診断 10・11月合同誕生会 老福合同作品展 クリスマスツリー飾り付け	20名 37名 50名 16名
12月	さより保育園交流会 第2回入園者懇談会 クリスマス会 もちつき会 生花一日講習会 カレンダー抽選会 園内をきれいにする会	14名 36名 46名 46名 7名 38名 24名
1月	カラオケ歌い始めの会 カルタ会 新年会 初釜 書初め会 12月・1月合同誕生会 きらく会合唱練習 園内を綺麗にする会	6名 20名 46名 29名 6名 39名 22名 46名
2月	雪像見学会 雛人形の飾りつけ 栄養講話 冬の室内喫茶 節分・豆まき会 きらく会合唱練習 園内を綺麗にする会	8名 13名 26名 28名 46名 101名 20名
3月	ひなまつり会 きらく会演芸交流会 合同避難訓練 第3回入園者懇談会 2・3月合同誕生会 知っ得講話	36名 12名 46名 37名 38名 26名

カ 住環境の整備

- ・入園者の重度化により、居室に手すりを設置するなど個別対応を実施した。

キ その他

- a) 入園者の日用品等の管理。
- b) 居室等各設備の管理。

ク 入園者に関するその他の事項

- a) 入園に関すること … 平成27年度入園者数 6名
- b) 退所に関すること … 平成27年度退園者数 7名
- c) 園便りの発行（毎月1回）
- d) 地域との交流連携の促進

入園者が地域でいきいきと安心した生活を営める環境を形成するため、地元町内会や学生ボランティアの協力の中、身近な施設としての理解を深めた。

**(2) 札幌市老人福祉センター管理運営事業（指定管理）**

[実施場所] 中央、東、白石、厚別、豊平、清田、南、西の各老人福祉センター

①各施設別利用状況

施設名		27年度実績	26年度実績
中央	延べ利用人数	58,758名	61,085名
	登録人数	402名	486名
東	延べ利用人数	81,121名	81,154名
	登録人数	301名	344名
白石	延べ利用人数	75,223名	73,340名
	登録人数	248名	246名
厚別	延べ利用人数	60,069名	59,156名
	登録人数	299名	261名
豊平	延べ利用人数	43,170名	42,878名
	登録人数	244名	192名
清田	延べ利用人数	79,303名	78,492名
	登録人数	218名	213名
南	延べ利用人数	53,552名	50,503名
	登録人数	228名	235名
西	延べ利用人数	69,836名	65,575名
	登録人数	312名	317名
計	延べ利用人数	521,032名	512,183名
	登録人数	2,252名	2,294名

②事業内容（全体）

ア 各種相談事業

a) 生活相談

心配ごと、暮らし等の生活上の相談(随時)、結婚を希望する高齢者の相談(北海道マリッジカウンセリングセンターから専門相談員の派遣により月1回実施)

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ相談件数	2,221件	2,203件

b) 健康相談

健康管理についての相談、看護師による相談(随時)、医師等による相談

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ相談件数	1,043件	898件

イ 健康増進事業

a) 健康管理

血圧測定等による、運動、食事及び入浴などの助言指導(随時)

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ利用人数	70,812名	73,348名

b) 機能回復訓練

体力の維持、向上、増進及び後退機能の回復のための訓練機器を設置し、正しい使い方の指導や助言(随時)

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ利用人数	60,468名	61,447名

ウ 入浴

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ利用人数	57,379名	58,624名

エ 健康生活応援事業

心身とも健康な生活を営むために必要な知識・情報の提供や、参加・体験型による健康運動等の実施などの介護予防に資する適切な援助、指導。

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ利用人数	37,301名	35,218名

オ 教養講座の開講

各施設別参加人数	27年度実績	26年度実績
中央	22,167名	21,475名
東	23,414名	24,907名
白石	15,069名	15,068名
厚別	14,586名	13,944名
豊平	13,946名	12,999名
清田	16,783名	16,755名
南	11,111名	10,632名
西	18,170名	14,619名
延べ参加人数	135,246名	130,399名

カ レクリエーションの実施

卓球、囲碁、将棋、オセロ、トランプ、読書等

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ利用人数	184,644名	193,823名

キ 各種行事の開催

高齢者が地域でいきいきと安心した生活を営める環境を形成するために、地域との協働による様々な行事を開催した。

利用状況	27年度実績	26年度実績
延べ参加人数	34,768名	35,305名

ク 高齢者活動支援及び地域開放事業

センター空き室を積極的に開放し高齢者のサークル活動、地域住民による福祉活動の促進を図った。

各施設別利用回数	27年度実績	26年度実績
中央	14,663名	15,880名
東	22,082名	22,602名
白石	18,293名	18,032名
厚別	19,982名	19,677名
豊平	10,795名	10,774名
清田	16,820名	16,841名
南	11,249名	12,225名
西	16,521名	17,481名
延べ使用回数	7,333回	7,208回
延べ利用人数	130,405名	133,512名

ケ 地域との交流の推進

高齢者が地域でいきいきと安心した生活を営める環境を形成することを旨として、地域との協働によるさまざまな活動を推進し、高齢者を核とした地域のまちづくりの拠点としての機能を形成していくため、地域との交流を推進した。

また、札幌市民福祉活動計画に基づき、各区社協との連携によりボランティア教室や介護サポーター養成研修を開催した。

コ AED(自動体外式除細動器)の設置

利用者の安全管理のため、各老人福祉センターにAED(自動体外式除細動器)を設置しており、適時使用方法の確認を行った。

サ 施設整備

札幌市建築部による市有建築物の延命化に伴う保全推進事業の一環として、豊平老人福祉センターの浴室タイル張替工事(平成28年3月竣工)、を行った。

シ ウォームシェア事業の取組

冬季の節電対策の一環としての「ウォームシェア」の取組みを推進するため、平成27年12月から平成28年3月にかけて各老人福祉センターにて企画した様々なイベントを開催した。

**(3) 老人休養ホーム札幌市保養センター駒岡管理運営事業(指定管理)**

①施設概要

宿泊室17室、大広間、中広間、浴室、レストラン、売店、温室、芝生広場、パークゴルフ場(屋内外)、パットゴルフ場(屋外)

②利用状況

各施設別利用回数	27年度実績 (4~5月)	26年度実績 (4~5月)
宿泊者数	1,552人	1,653人
休憩者数	14,413人	15,081人
屋内外施設利用者数	0人	2,255人
朝市入場者数	502人	309人
来館者合計	16,467人	19,298人

※屋内パークゴルフ場、熱帯植物館は平成25年12月1日より施設老朽化のため休止

※屋外パークゴルフ場、パットゴルフ場は台風による大雨の影響によりコースの一部が陥没し復旧の目途が立たないため、平成26年9月11日から休止

③定 員

宿泊 80 人

④内 容

高齢者等に対して、低廉で健全な保健休養及び生きがいを高めるための保養の場を提供することにより、高齢者等の心身の健康と福祉の増進を図り、健康で明るい生活を営むためのサービスを提供している。

ア 宿泊に関する業務

イ 休憩に関する業務

ウ 屋外パークゴルフ及びパットゴルフ場の利用に関する業務

エ レストランに関する業務

オ 相談事業（生活相談・健康相談）

カ 健康増進事業

- ・健康管理、機能回復訓練
- ・サークル活動の援助
- ・地域との交流の促進
- ・レクリエーションの実施
- ・各種行事の開催
- ・教養講座の実施

[実施状況]

講座名	27年度実績 (4～5月)	26年度実績 (4～5月)
陶 芸	390 人	438 人
書 道	71 人	73 人
かなと実用書道	35 人	46 人
ペン習字	25 人	49 人
英会話	139 人	197 人
カラオケ	120 人	130 人
絵手紙	96 人	88 人
ビリヤード	114 人	138 人
ヨ ガ	129 人	138 人
合 唱	45 人	55 人
水彩画	31 人	51 人
フラダンス	24 人	22 人
囲 碁	17 人	24 人

キ ホームページの充実

よりわかりやすくタイムリーな情報を提供し、ホームページから予約受付を可能にするなど、利用者の利便性向上を図るとともに、季節メニューなど随時更新をしている。

ク さっぽろエコメンバーに登録し環境配慮の取組を維持するとともに、取組内容の継続的改善を行った。

ケ AED（自動体外式除細動器）の設置

利用者の安全管理のため、AED（自動体外式除細動器）を設置。

コ 各種キャンペーンへの参加

地域の活性化及びネットワークの形成、集客拡大及びPR活動の一環として、シーニックバイウェイ、ガーデンアイランド北海道、さっぽろ周遊キャンペーンへ参加。

サ 各種行事の開催

実施月	行事名	参加人数
5 月	駒岡の自然を知ろう もりの仲間の駒岡朝市（2回）	38 人 502 人

- シ 利用者への利便提供  
 売店での土産品等の販売、自動販売機によるアルコール飲料清涼飲料・たばこの販売等の利用提供。

### 3 連帯意識の向上と関係者が連携したネットワーク活動の実現

#### 〔1〕地域活動団体、施設及び専門機関との連携の推進

##### (1) 地域福祉ネットワーク事業

①地域福祉のネットワークづくりへの支援【再掲：1〔1〕(2)】

##### (2) 札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会の運営支援

##### (3) 札幌市介護支援専門員連絡協議会への協力

#### 〔2〕地域包括支援センター及び介護予防センターとの連携強化

##### (1) 地域包括支援センターの運営【再掲：2〔3〕(3)②】

##### (2) 介護予防センターの運営【再掲：2〔3〕(3)③】

##### (3) 地区福祉のまち推進センター支援事業【再掲：1〔2〕】

①地域の個別問題の解決に向けた仕組みづくりの検討

②福祉のまち推進センターと地域包括支援センター及び介護予防センターの連携強化【再掲：1〔2〕(15)】

#### 〔3〕福祉情報の共有化と有効活用の推進

##### (1) 広報誌「やさしい街」発行事業

〔発行回数〕 年6回

〔発行部数〕 115,650部

##### (2) ホームページ運営事業

〔内容〕 ボランティア情報、福祉のまちづくり情報、福祉用具情報、ふれあい・いきいきサロン紹介、相談窓口、本・ビデオ紹介、区社協ページ、総合センター貸室情報、広報誌紹介 他

##### (3) 情報センター管理運営事業

- ・利用促進と地域、学校への情報提供
- ・図書の実質化と利便性の向上
- ・自主事業（読み聞かせ等）による広報啓発、情報提供
- ・図書館ボランティアの育成と受入
- ・市民向け情報誌「介護保険サービス事業者情報」の作成

#### ○利用状況

利用状況	27年度実績	26年度実績
開館日数（日）	294日	280日
貸出利用者数（名）	9,366名	9,807名
1日平均	32名	35名
貸出冊数（冊）	27,751冊	29,404冊
1日平均	94冊	106冊
新規登録者（名）	347名	379名

## ○登録状況

	27年度実績	26年度実績
登録状況		
個人	15,146人	15,081人
福祉団体（団体）	65団体	56団体
その他（団体）	18団体	18団体

## ○資料室の運営（図書資料サービス）

	27年度実績	26年度実績
図書資料蔵書数	22,612冊	22,135冊
ビデオ・DVD	978本	944本

## ○情報センター朗読会の開催

### a) 親子のための絵本のよみきかせ会

	27年度実績	26年度実績
開催回数	3回	3回
参加者数	85人	57人

### b) 大人のための朗読会

	27年度実績	26年度実績
開催回数	5回	6回
参加者数	274人	358人

## ○図書ボランティアの育成

	27年度実績	26年度実績
登録者数	10人	10人
活動回数	77回	68回

## 4 社会参加の促進と福祉啓発の推進

### 〔1〕社会参加の促進

#### （1）福祉用具利用促進事業

##### ①福祉用具等の展示及び相談

##### ア 福祉用具関連企業連絡会

###### 第1回

〔出席者〕 18会員

〔開催日〕 5月28日

###### 第2回

〔出席者〕 17会員

〔開催日〕 7月29日

###### 第3回

〔出席者〕 11会員

〔開催日〕 8月27日

##### イ 福祉用具相談

	27年度実績	26年度実績
相談件数	3,220件	3,120件
見学・視察	5,678名	3,409名

ウ 福祉機材貸出事業

	27年度実績	26年度実績
高齢者疑似体験セット	62件	21件
車いす	28件	55件

②福祉用具リサイクル事業

	27年度実績	26年度実績
譲ります情報	89件	130件
譲ってください情報	111件	149件
成立件数	66件	100件

③福祉用具特設展示及び講演会の開催

ア 福祉用具機器展 in さっぽろ2015

〔開催日〕 平成27年11月13日、14日

〔場所〕 社会福祉総合センター

〔内容〕 福祉用具関連企業43社による最新の福祉用具の展示と体験

〔参加者〕 2日間の開催で延べ1,100名

イ 福祉用具展示ホール 月イチイベント事業

福祉機器展示ホールを活用したイベント行事の開催（毎月第2土曜日）

実施日	イベント名	参加人数
4月11日	3次元足型測定機によるケアシューズ相談会	45名
5月9日	自宅でできる介護予防体操講習会	26名
6月13日	介護保険・障がい手帳で可能な住宅改修講習会・相談会	21名
7月11日	消臭・除菌講習会&相談会	20名
8月8日	福祉用具を作ってみよう	18名
9月12日	睡眠講座	21名
10月10日	お出かけも安心「杖の選び方・使い方」	27名
12月12日	入浴用具「事故を防ぐ道具」	10名
2月13日	次世代電動車いす「Whill」試乗体験	25名
3月12日	3次元足型測定機によるケアシューズ相談・新商品展示会	32名

(2) 札幌市高齢者福祉バス事業

a) 運行状況

※〔宿泊74台、日帰り424台〕

	27年度実績	26年度実績
利用台数	※ 498台	459台
利用者数	17,044名	15,331名

b) 高齢者福祉バス運営委員会

〔開催日〕 平成28年3月1日

〔場所〕 社会福祉総合センター

〔議題〕 平成27年度高齢者福祉バス運行状況について  
平成28年度高齢者福祉バス事業計画（案）について  
新規高齢者団体の登録審査について 他

(3) 働く障がい者のつどい事業

第50回働く障がい者のつどい事業

〔開催日〕 平成27年12月3日

〔場所〕 札幌すみれホテル 3階 ヴィオレ



〔内 容〕 障がい者及び雇用主表彰、交流会

〔参加者〕 85名 (106名)

#### (4) 障がい者の日記念事業に対する協力

##### a) 障がい者の日記念事業

〔開催日〕 平成27年11月下旬から12月上旬

〔内 容〕 実行委員会、交流会等への参加

##### b) タクシーの日記念事業（札幌ハイヤー協会）に対する協力

〔開催日〕 平成27年8月2日

〔内 容〕 社団法人札幌ハイヤー協会主催で、障がい者と家族をタクシーによる日帰り無料観光旅行

〔参加者〕 47家族142名 (43家族124名)

#### (5) 人権セミナーに対する協力

第24回人権セミナー（人権セミナー実行委員会）に対する協力

〔開催日〕 平成28年2月14日

〔場 所〕 社会福祉総合センター

〔内 容〕 分科会（4テーマ）、アトラクション、分科会報告、全体会

〔参加者〕 234名 (238名)

#### (6) 精神保健福祉事業への協力

## [2] 福祉啓発の推進

### (1) 札幌市社会福祉大会の開催

〔開催日〕 平成27年7月2日

〔場 所〕 わくわくホリデーホール（札幌市民ホール）

〔内 容〕 記念講演「さらなる一步を踏み出そう！」

講師 立木 早絵 氏

表彰式

〔参加者〕 1,300名 (1,400名)

### (2) 広報誌「やさしい街」発行事業【再掲：3〔3〕(1)】

### (3) ホームページ運営事業【再掲：3〔3〕(2)】

### (4) 情報センター管理運営事業【再掲：3〔3〕(3)】

### (5) 社協PR用パンフレット等の作成

## 5 社会福祉事業関係者への支援と各センターの管理運営

### [1] 社会福祉施設への支援（施設福祉部会事業）

#### (1) 民間社会福祉施設中堅職員国内派遣研修事業

##### ①老人関係分野

〔期間等〕 平成27年8月27日～29日【福岡県糸島市】

〔参加者〕 社会福祉法人 札幌慈啓会 慈啓会特別養護老人ホーム  
副施設長 蝦名 真

〔内 容〕 視察研修 社会福祉法人 志摩会

##### ②児童養護関係分野

〔期間等〕 平成28年2月8日～9日【東京都】  
〔参加者〕 社会福祉法人 扶桑苑 児童養護施設柏葉荘  
児童指導員 平 留美  
〔内 容〕 平成27年度ファミリーソーシャルワーク研修会

## （２）社会福祉施設新人職員セミナーの開催

〔開催日〕 平成27年7月29日  
〔内 容〕 ①研修会 テーマ「接遇マナーで自分が変わる、  
メンバーが変わる」  
講 師 株式会社アムリプラザ 取締役 坂井 礼子 氏  
②交流会「会食・ゲーム」  
〔参加者〕 96名（105名）

## （３）社会福祉施設職員救急法セミナーの開催

〔開催日〕 平成27年8月25日～27日  
〔場 所〕 社会福祉総合センター、市ボランティア活動センター  
〔内 容〕 普通救命講習Ⅱ（4時間）  
〔参加者〕 合計 139名（143名）

## （４）第58回大都市社会福祉施設協議会への参加

〔開催日〕 平成27年7月2日～3日  
〔場 所〕 リーガロイヤルホテル京都  
〔テーマ〕 「大都市における社会福祉施設の公益活動について考える」  
〔内 容〕 運営協議会、基調講演、種別研究会、総会 他  
〔参加者〕 6名  
社会福祉法人 札幌慈啓会  
専務理事・総合施設長 加藤 敏彦 氏  
社会福祉法人 聖静学園 石山センター  
施設長 芝木 厚子 氏  
社会福祉法人 常德会 児童養護施設興正学園  
施設長 秦 直樹 氏  
社会福祉法人 鶴翔福祉会 きさく苑  
施設長 伊藤 敏幸 氏  
社会福祉法人 西平和会 理事長 前鼻 守 氏  
社会福祉法人 札幌明啓院施設長 山田 智己 氏

## （５）課題解決事業の開催

〔開催日〕 平成27年10月21日  
〔場 所〕 札幌市社会福祉総合センター  
〔テーマ〕 地域をもっとよくするためのセミナー  
「社会福祉法人・社会福祉施設の地域公益活動について考える  
～ 社会福祉施設の実践活動例から ～」  
〔内 容〕 ①大都市社会福祉施設協議会（京都市大会）の概要報告  
～地域公益活動の全国的な動向について～

### 【報告者】

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会副会長  
同 施設福祉部会部会長  
加藤 敏彦 氏

②先駆的な取り組みの視察研修報告

社会福祉法人志摩会（福岡県糸島市）と市社協の連携した地域公益活動の取り組みについて

【報告者】

社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会特別養護老人ホーム  
副施設長 蝦名 真 氏

③実践活動発表 ～札幌市内の社会福祉施設で取り組まれている地域公益活動～

ア 社会福祉法人 宏友会

■コミュニティカフェを拠点に、地域高齢者の生きがいづくり、支え合う地域づくりを支援

【発表者】 法人本部地域連携室 室長 菊地 伸 氏

イ 社会福祉法人 ハピニス

■地域ニーズを常にキャッチ！「いしやま朝市への送迎支援」「認知症状改善塾」等の活動を展開

【発表者】 常務理事・総合施設長 大沼 百合子 氏

ウ 社会福祉法人 星光福祉会

■近所付き合いの延長で広がった「町内会まつりの屋台参加」「障がいのある方の就労支援への協力」

【発表者】 北の星東札幌保育園 園長 富岡 美織 氏

〔参加者〕 全体来場者数 96名

## 〔2〕区社協及び各種団体への助成

### （1）区社協助成事業

### （2）各種団体助成事業

## 〔3〕介護保険事業所及び介護施設等に勤務する職員への支援

### （1）札幌市介護職員人材定着化事業（研修）

市内の介護保険事業所に従事する介護職員等の離職を防ぎ、介護現場の人材定着を目的に介護職員等の労働環境づくりに役立つ研修を実施。

ア メンタルヘルス対策研修会

〔開催日〕 平成27年7月22日（水）、8月26日（水）、  
10月5日（月）、11月19日（木）（4回）

〔内 容〕 働く人のストレスとメンタルヘルス、セルフケアについてほか

〔人 数〕 計247名

イ コーチング体験講座

〔開催日〕 平成27年7月24日（金）、9月11日（金）、  
10月23日（金）、12月4日（金）（4回）

〔内 容〕 コミュニケーションスキルとしてのコーチング（入門編）

〔人 数〕 計209名

ウ 職場における腰痛予防対策について

〔開催日〕 平成27年7月28日（火）、9月17日（木）、（2回）

〔内 容〕 腰痛予防・腰痛軽減のための運動療法 ほか

- [人 数] 計84名
- エ モチベーション向上研修**  
 [開催日] 平成27年8月3日(月)、11月16日(2回)  
 [内 容] 仕事のモチベーション、部下のモチベーションの向上 ほか  
 [人 数] 計93名
- オ コミュニケーションスキル・接遇**  
 [開催日] 平成27年7月17日(金)、9月24日(木)  
 11月6日(金)(3回)  
 [内 容] コミュニケーションの基本、積極的な傾聴、効果的な伝え方ほか  
 [人 数] 計184名
- カ 介護職員に求められる法律の基礎知識**  
 [開催日] 平成27年9月2日(水)、11月25日(水)(2回)  
 [内 容] 介護事故が発生した時の迅速な対応について(法的責任論から解説)  
 [人 数] 計154名
- キ クレーム対応研修(基礎編)**  
 [開催日] 平成27年10月30日(金)(1回)  
 [内 容] コミュニケーションスキルの基本(振り返り)、クレーム対応  
 の注意点および事例検討  
 [人 数] 70名
- ク 認知症に対する基礎研修**  
 [開催日] 平成27年8月20日(木)、10月19日(月)  
 12月7日(月)(3回)  
 [内 容] 認知症高齢者に対する基本的な関わり方ほか  
 [人 数] 計197名

## (2) 札幌市認知症介護関係研修の実施

認知症介護事業所を管理・運営する者等に対し、適切なサービスの提供に  
 関する知識等を修得させるための研修を実施

### ア 開設者研修

- [開催日] 平成27年 6月1日、2日、3日  
 平成28年 2月1日、2日、3日 (6回)  
 [内 容] 新規に認知症介護事業所を開設するために必要となる知識等  
 [人 数] 27名

### イ 管理者研修

- [開催日] 平成27年 6月15日、16日  
 平成27年 9月 7日、 8日 (4回)  
 [内 容] 認知症介護事業所を管理・運営するために必要となる知識等  
 [人 数] 74名

### ウ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

- [開催日] 平成27年 6月11日、12日  
 平成27年11月19日、20日 (4回)  
 [内 容] 小規模多機能型サービス事業所にてサービス計画等を作成する  
 担当者に必要となる知識等  
 [人 数] 75名

### 〔3〕各センターの管理運営

#### （1）札幌市社会福祉総合センター管理運営事業（指定管理）

##### ①施設利用状況

	27年度実績	26年度実績
利用団体数	6,460 団体	5,756 団体
利用人数	250,496 名	246,399 名

##### ②相談コーナー利用状況

	27年度実績	26年度実績
母子相談	1,252 件	1,079 件
年金相談	10 件	14 件
高齢者相談	195 件	253 件
法律相談	19 件	18 件

#### （2）札幌市情報センター管理運営事業【再掲：3〔3〕（3）】

#### （3）ボランティア活動センター運営事業【再掲：1〔5〕（1）】

## 6 社協組織の運営

### 〔1〕事務局体制等の充実強化

#### （1）事務の効率化の促進

##### ○ 経営会議の開催

##### 第1回

- 〔開催日〕 平成27年5月18日
- 〔場 所〕 社会福祉総合センター
- 〔内 容〕 平成27年度第2回理事会第1回評議員会について  
組合との協議事項について

##### 第2回

- 〔開催日〕 平成27年9月8日
- 〔場 所〕 社会福祉総合センター
- 〔内 容〕 法人運営部門（本部機能統合）について  
昇給・昇格等に関する審査会議について  
マイナンバー制度の職員の周知・取りまとめについて

##### 第3回

- 〔開催日〕 平成27年10月19日
- 〔場 所〕 社会福祉総合センター
- 〔内 容〕 平成27年度第3回理事会第2回評議員会について

##### 第4回

- 〔開催日〕 平成28年2月10日
- 〔場 所〕 社会福祉総合センター
- 〔内 容〕 平成27年度第4回理事会第3回評議員会について  
法人運営部門（本部機能統合）について  
「さっぽろ市民福祉活動計画」の策定について  
札幌市生活支援体制整備事業について

##### 第5回

- 〔開催日〕 平成28年3月22日

- 〔場 所〕 社会福祉総合センター  
 〔内 容〕 平成27年度第5回理事会第4回評議員会理事会について  
 ストレスチェックについて  
 災害時対応マニュアル体系について  
 市立病院相談コーナーの設置について  
 女性活躍推進法について  
 要綱等の変更について  
 辞令交付式の流れについて  
 本部機能統合に伴う事務所レイアウト変更について

## (2) 諸規程及び内規類の整備による管理機能強化

## (3) 役員及び職員研修の実施（内部研修、外部研修、資格取得支援）

### ① 内部研修

- ア 新任職員研修（採用時組織研修と採用時専門研修）  
 〔開催日〕 a) 組織研修：職員研修計画に基づき原則毎月1回開催  
 b) 専門研修：随時開催  
 〔内 容〕 社協の事業概要の説明  
 社協職員として身に付けなければならない基本的なスキル他  
 〔人 数〕 合計191名
- イ 新任職員研修（フォローアップ研修・第5種嘱託・ヘルパー）  
 〔開催日〕 平成27年5月25日、8月27日、11月26日、  
 平成28年2月24日（4回）  
 〔内 容〕 採用後、3カ月間を振り返って業務内容の再確認を行う  
 〔人 数〕 合計33名
- ウ 新任職員研修（フォローアップ研修・第2種専門・ヘルパー）  
 〔開催日〕 平成27年7月7日、9月4日、9月7日、9月11日  
 平成28年2月16日（5回）  
 〔内 容〕 採用後、3カ月間を振り返って業務内容の再確認を行う  
 〔人 数〕 合計121名
- エ 新任職員研修（フォローアップ研修・ケアマネジャー）  
 〔開催日〕 平成27年7月30日～31日、11月26日（2回）  
 〔内 容〕 採用後、3カ月間を振り返って業務内容の再確認を行う  
 〔人 数〕 合計18名
- オ 新任職員研修（フォローアップ研修・調査センター職員）  
 〔開催日〕 平成27年9月2日、平成28年2月4日（2回）  
 〔内 容〕 採用後、3カ月間を振り返って業務内容の再確認を行う  
 〔人 数〕 合計19名
- カ 新任職員研修（フォローアップ研修・包括職員）  
 〔開催日〕 平成27年8月11日、平成28年2月18日（2回）  
 〔内 容〕 採用後、3カ月間を振り返って業務内容の再確認を行う  
 〔人 数〕 合計26名
- キ ケアマネジャー職（居宅）専門研修1  
 〔開催日〕 平成27年11月2日、11月9日（2回）  
 〔内 容〕 アサーション研修



- [人 数] 71名
- ク ケアマネジャー職（要介護認定調査）専門研修  
[開催日] 平成28年1月28日（1回）  
[内 容] 認定調査員として必要な知識およびマナーについて  
[人 数] 134名
- ケ ケアマネジャー職（居宅）専門研修2  
[開催日] 平成28年2月29日（1回）  
[内 容] 第1種専門職員を対象としたスーパービジョン研修  
[人 数] 20名
- コ ケアマネジャー職（居宅）専門研修3  
[開催日] 平成27年11月27日（1回）  
[内 容] 採用後、3年未満の職員を対象としたスキルアップ研修  
[人 数] 40名
- サ ヘルパー職専門研修  
[開催日] 平成27年11月9日、17日、24日、12月1日、  
8日、15日（6回）  
[内 容] 介護事故防止の取り組み（介護実技研修）  
[人 数] 111名
- シ 階層別職員研修  
[開催日] 平成28年3月7日（1回）  
[内 容] リスク管理～苦情対応について（老人福祉センター職員対象）  
[人 数] 23名
- ス 階層別職員研修  
[開催日] 平成28年2月24日（1回）  
[内 容] コンプライアンス研修（個人情報保護について）  
[人 数] 17名
- セ 一般研修  
[開催日] 平成27年12月14日（1回）  
[内 容] HIV・AIDSを知るための研修  
[人 数] 58名
- ソ 管理職研修  
[開催日] 平成28年2月10日、3月10日（2回）  
[内 容] 障害者差別解消法を理解するための研修  
[人 数] 89名
- タ 接遇研修  
[開催日] 平成27年10月23日（午前）、23日（午後）  
30日（午前）、30日（午後）（4回）  
[内 容] 社会人としての基本的マナー  
[人 数] 196名
- チ ケアマネジャー職（要介護認定調査）専門研修  
[開催日] 平成28年2月3日（1回）  
[内 容] 中堅の認定調査員を対象とした研修会  
[人 数] 24名
- ツ 包括支援センター職員並びに区社協職員専門研修

〔開催日〕 平成28年2月23日、25日（2回）

〔内容〕 地域アセスメント研修

〔人数〕 166名

## ② 外部（派遣）研修

〔研修数〕 83回

〔人数〕 575名

〔主催者〕 全国社会福祉協議会、長寿社会開発センター、札幌市、北海道等

## （4）市社協事業連携会議の開催

## （5）中期経営計画の策定

第1期計画期間 平成27年度～平成29年度

## （6）ファンドレイジングの取組

ファンドレイジングプロジェクトを設置し、組織の魅力・強みを生かした協力者及び財源の確保の取組みについて検討・実践を行った

### ① 会議及び研修会等の開催

ア 全体会議 3回（平成27年6月1日、7月31日、11月25日）

イ リーダー会議 10回（平成27年6月1日、6月29日、7月28日、8月26日、9月17日、10月13日、10月28日、11月25日、平成28年1月7日、2月10日）

ウ ファンドレイジングに関する勉強会 1回（平成27年6月30日）

エ 職員向け啓発研修会 2回（平成27年7月27日、9月7日）

オ 報告会 2回（平成27年11月5日、平成28年3月1日）

### ② 会員企業・団体との連携事業の実施

（株）アトリエテンマ、手をつなぐ育成会との連携事業として「障がい者のためのデザインワークショップ」を開催

〔開催日〕 平成27年8月18日、24日、31日

〔内容〕 ライトスタンドの作成

〔人数〕 15名（就労支援事業所利用者及び職員）

### ③ 寄付及び賛助会員募集強化

〔実績〕

○寄付

件数：44件（43件） 金額：26,910,683円（13,804,504円）

○賛助会員

会員数（個人）185口（260口）

（団体）25口（0口）

ア 募集チラシの作成

イ ホームページに寄付及び賛助会員についてのページを作成

ウ 賛助会員の愛称・キャッチコピー・ロゴマークの策定

a) 愛称「やさしさっぼろメンバーズ」

b) キャッチコピー「あなたのやさしさが、さっぼろのチカラに」

c) ロゴマーク





- エ 近隣企業訪問
- オ チャリティーバザーの実施（ケアシューズ、コーヒー）  
平成27年11月13日、14日
- カ イオン黄色いレシートキャンペーン団体登録
  - ・マックスバリュマルヤマクラス店
  - ・イオン桑園店
- ④ 職員の育成
  - ア 外部研修への参加
    - ・日本ファンドレイジング協会認定研修（平成27年9月19～21日）への参加（3名）
    - ・ファンドレイジング・日本（平成28年3月12～13日）への参加（1名）
  - イ 準認定ファンドレイザーの養成  
3名の職員が資格取得
- ⑤ 職員向けファンドレイジングの手引きの作成

## 〔2〕役員会等組織の運営

### （1）理事会・評議員会及び監事会の開催

#### ① 理事会・評議員会

##### 【第1回理事会】

〔開催日〕 平成27年4月1日

〔場 所〕 社会福祉総合センター

〔内 容〕 会長、副会長及び常務理事の選任、会長職務代理順位

##### 【第2回理事会・第1回評議員会】

〔開催日〕 平成27年5月26日

〔場 所〕 社会福祉総合センター

〔内 容〕 平成26年度事業報告、決算・監査報告、理事・評議員の選任、中期経営計画〔第1期〕の策定、保養センター駒岡次期指定管理者申請 等

##### 【第3回理事会・第2回評議員会】

〔開催日〕 平成27年11月2日

〔場 所〕 社会福祉総合センター

〔内 容〕 諸規程の改正、理事・評議員の選任 等

##### 【第4回理事会・第3回評議員会】

〔開催日〕 平成28年2月22日

〔場 所〕 社会福祉総合センター

- 〔内 容〕 会長の退任とこれに伴う職務代理について 等  
【第5回理事会・第4回評議員会】  
〔開催日〕 平成28年3月29日  
〔場 所〕 社会福祉総合センター  
〔内 容〕 平成28年度事業計画・資金収支予算、諸規程の改正、理事評議員の選任 等

- 【第6回理事会】  
〔開催日〕 平成28年3月29日  
〔場 所〕 社会福祉総合センター  
〔内 容〕 会長の選任、会長職務代理順位

## ② 監事会

- 【第1回】 平成27年5月21日  
〔内 容〕 平成26年度決算監査  
【第2回】 平成27年10月5日  
〔内 容〕 第1四半期監査  
【第3回】 平成27年11月24日  
〔内 容〕 第2四半期監査  
【第4回】 平成28年2月19日  
〔内 容〕 第3四半期監査

## (2) 部会の運営

- 施設福祉部会【再掲：5〔1〕】

## (3) 各委員会の開催

## (4) 市社協・区社協連絡会議の開催

### ① 市・区社協会長会議

- 【第1回】 平成27年9月1日  
〔場 所〕 札幌すみれホテル  
〔内 容〕 札幌市におけるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置にかかわる提案について、社会福祉法人制度改革について 等  
【第2回】 平成28年3月4日  
〔場 所〕 ホテルさっぽろ芸文館  
〔内 容〕 障害者差別解消法について、札幌市生活支援体制整備事業について、札幌市保養センター駒岡について 等

### ② 市・区社協各種会議

- ア 法人運営連絡調整会議（年4回開催）  
イ 事務局長会議（毎月1回開催）  
ウ 係長会議（毎月1回開催）  
エ 連絡調整会議（原則毎週1回開催）、担当者会議（随時開催）  
オ 地域包括ケア・介護事業本部幹部会議（毎月1回開催）  
カ 包括センター長、調査センター所長、事業所長会議（毎月1回開催）

## 〔3〕 会員の加入促進（正会員の整備と賛助会員の増員）【再掲：5〔1〕（6）】

#### 〔4〕各種基金等の管理・運営

社会福祉基金、矢館福祉基金、八重樫福祉基金、種田福祉基金、仁和福祉基金  
根っ子の会福祉基金、百年基金、愛情銀行

#### 〔5〕札幌市民生委員児童委員協議会との連携及び事業に対する協力

〔会員数〕 2, 836名

〔主な事業〕

- ① 理事会及び専門部会の開催
- ② 札幌市民生委員児童委員大会及び研修会の開催・参加など
- ③ 広報活動（札幌民児協VOL13の発行）

#### 〔6〕札幌市福祉友の会との連携及び協力

〔会員数〕 146名

〔主な事業〕

- ① 社会福祉向上のための協力参加
- ② 研修会の開催
- ③ 会員相互の協調親睦

#### 〔7〕札幌市老人福祉施設協議会との連携及び協力

〔会員数〕 95施設

〔主な事業〕

- ① 役員会、施設長会議の開催
- ② 各種研修会の開催・参加など
- ③ 災害支援及び災害対応

#### 〔8〕札幌市身体障がい者福祉事業連携協議会との連携及び協力

〔会員数〕 13施設

〔主な事業〕

- ① 役員会の開催
- ② 各種研修会の開催
- ③ 事業所間での交流実習
- ④ 災害支援及び災害対応

#### 〔9〕札幌市共同募委員会との連携及び募金運動に対する協力

		27年度実績	26年度実績	比較増△減
募金実績		101,708,087円	106,496,409円	△ 4,778,322円
内訳	一般募金	99,037,369円	103,760,098円	△ 4,722,729円
	歳末募金	2,670,718円	2,736,311円	△ 65,593円

(案)

平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会